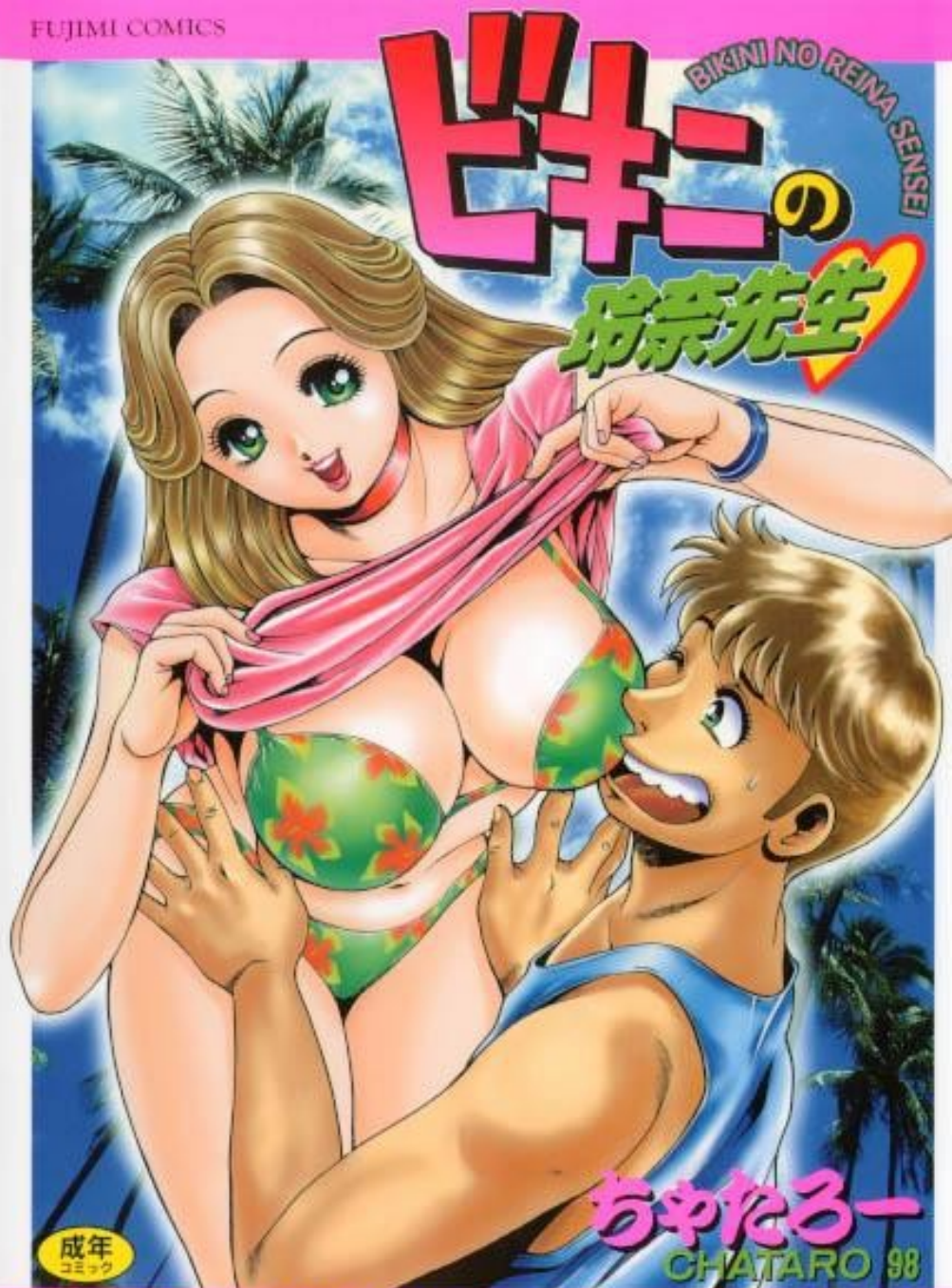


BIKINI NO
REINA SENSEI
©1998 CHATARO
PRESENTS



FUJIMI COMICS



WAKU WAKU! DOKI DOKI!! SEXY COMICS

ビキニの玲奈先生

ちやたらー

成年
コミック

富士美出版



9784894212695



1929979008000

ISBN4-89421-269-2

C9979 ¥800E

定価840円 本体800円

富士美コミックス

富士美出版

雑誌57753-83

BIKINI NO
REINA SENSEI

©1998 CHATARD
PRESENTS



BIKINI NO
REINA SENSEI
©1998 CHATARD
PRESENTS



ちやたるー



ビキニの
玲奈先生♡

[ビキニの玲奈先生♡]

目次

おんな教師 7

ちやたろーの昔話 207

あとがき 211



ちやたろー





おんな教師





次は
パンティーだっ

よ...
よしッ

フリン

スル...

あ...

スル...
スル...

ああッ

おッ

はあッ
はあッ

はあッ

はあッ

そっ...
そして次は
いよいよ...

おおッ
♡

ジッ
タッ



ほっ
~~~~~  
ウほほオ  
♡

み……  
見ちゃった♡

見えちゃっ  
たあ~~~~♡



はあっ

はあっ  
はあっ  
はあっ

はあっ

はあっ

はあっ  
はあっ



あ……  
で出るッ!!

つふッ

んくッ

くッ







……くはっ

はあっ  
はあっ

はあっ  
はあっ

僕の名は  
やまだふみひろ  
山田文宏……

来年には  
大学受験を迎える  
トシになる



行きたい大学  
あるんでしょ？

もう少し  
なんとか  
しないと……

んー？



——朝から  
あんまり成績のコト  
言いたくないけど……

ちよつとイイとは  
言えないわね  
最近——



……別に  
まだ平気  
じゃない？

時期が来たら  
なんとか  
しますよ

またあ  
いのー？

そんなで  
そんなノーテンキ  
だから母さん  
心配すんじゃない

やっぱり塾とか  
家庭教師考えても  
いいんじゃない？

わーっ  
やめてよねー  
そーゆー発想  
……





塾や  
家庭教師か  
.....

確かに学校でも  
自分から意欲的に  
勉強なんて  
したことはない――

「寸前にならないと  
行動しないタイプ」

「やらされて  
初めてするタイプ」

こんな性格の僕には  
やつぱり習い事は  
向いてる.....

周りにも受験に  
向けて何かしら  
しはじめる友達が  
ポツポツ増えてきた

正直  
アせる！

——でもやつぱり  
僕も多感な年ごろ  
ほかに目がいく――

特に「女の子」  
とか.....

.....いいな女の子と  
あんなにベタベタ  
できて.....

「行動しないタイプ」の  
僕にはあんな「ト」  
できるのは遠い話  
だろーな.....







これはあくまでも  
僕の想像だから  
——でも まア  
たぶん……

「プニユッ」って  
やわらかくって

あ……♡

「スベツ」とした  
肌でえ……

僕の手のひらより  
ほんのり  
あったかくて……

強めにもんでも  
はね返して  
くれるようにハリも  
あってえ……

大きさはそう……  
E…Fカップ  
——もつとかなあ

は——っ  
いいなあ♡

おっぱい  
ロスト



大きい  
だけじゃなく  
感度もよかったり  
して……

もむだけで  
息もちょっぴり  
早くなって……

……あつ

あん……

……はっ

ホホもほんのり  
赤らめてサ……

あ

あ

モミ

モミ

グミ

グミ

ムム  
ニギ  
ニギ

モミ

モミ

ム









乳首の色は  
もちろんピンク……  
サイズは小粒……

小粒ながらも  
弾力があってエ

イジるたびに  
さらにカたく  
なる……

次にクチに  
含み舌で  
味わう……

まず乳首の周りを  
ゆっくり一周した  
後……

カルく  
コロがす……

テロ

テロ

はあ

はあ

はあ

はあ



—そして  
クチビルで挟み込み  
舌先を乳首に当てる  
……

つつくように……  
当てる

当てる！

あっ

あっ

ああっ

ムチムチとした  
太ももの間に  
手を潜らせると……

パンスト越しに  
うっすら濡れた  
彼女のパンティーが

……ああっ  
たまらないっ  
本当にしたいよ  
そして  
下の方……

——たまに  
強く吸う！  
カルめに  
かむ……

チユ  
チユ  
チユ

チユ  
チユ  
チユ

モグ  
モグ

チユ

ほあ

？

そしてこのハンティーの  
中には……

オモチのように  
まあるく  
やわらかいモノが  
……と思わせる  
この感触♡

あつ

ぶっくらして  
カワイイ♡

あつ……  
ダメ……

やんっ

——とこで  
彼女の軽い抵抗……

そして……この  
ハンティーの中には  
彼女の……

彼女の  
アソコが

夕べ見た  
彼女のアソコ  
が……

い……いいんだ  
これは僕の想像な  
ワケだから……

た……  
たとえ

パンストを  
「ピリッ」なんて  
引き裂いても……

ああつ……  
見たいっ  
やぶいちやえっ！  
パンティー！  
もっ……

サササ

ゴ

ゴ

ゴ



そしてソコには  
キレイな  
サーモンピンクの  
アソコが……



——と言っても正直  
カタチや色なんて  
僕にはイマイチ  
想像がつかない……

なにせ経験が  
ないもので……

比べたくとも  
比べられない  
……

——でも  
彼女のだったら  
どんなカンジでも  
いいな♡  
ふりども  
きしだた  
から……

こーやって  
スミズミまで  
ナメ回しちゃうっ  
!

あん

スミズミ

スミズミ



—でも  
ナメ方だって……

多少の  
マニユアル(?)なら  
知ってる……

—まず  
少しジラすため  
アソコの横にある  
レールに沿って  
上下にナメる……

あっ

ああっ

—その後全体に  
ゆっくり…そして  
彼女の反応を見ながら  
少しずつハードに  
…部分的に

大振りをせず  
小振りに  
攻める!

上クチビルで  
クリトリリスを開放し  
舌先を潜らせてから  
チクビと同じ要領で  
コロがす…吸い付く  
ナメ上げる!

決して  
『攻撃的』に  
ではなく……  
『心』をこめて









ホントに  
「彼女」だよっ

「彼女」がウチの台所で  
お茶してるウ!?

—あなたが  
文宏くん?  
はじめましてっ

私 かわかみれいな  
川上玲奈と  
います……

ヨロシクねっ♡

—もちろん  
この話を  
断わる理由は……

よ  
よろしく……

なかった……

彼女と  
知り合える  
きっかけが  
できた……

スッ

ニミ

うん

二日後――

文宏――

文宏――先生  
いらしたわよ



大掃除したん  
ですよ…先生が  
来る日だからア

そ

それに  
しても…  
うは…  
せ先生  
なんて

ソソる  
カッコウで

胸のふくらみ  
パッチリの  
タンクトップに…

ポイン

オシリスレスレの  
超ミニスカ!

少しかがむと  
見えませんか?  
ソレって…







ウフフ…ホント  
ちようどよかったナ

え？

あのね私  
アルバイト探そうと  
思ってたトコ  
だったの……

隣の  
マンション  
家賃前のトコ  
より高くて……

——ホラなにせ私  
いートシして学生の  
身分だから……

これ以上親の  
スネかじれ  
ないし……ね

助かつ  
ちやった♡

あれ？

美人独特の気取った  
イメージの人かなと  
思ったら……

そんなでも  
なさそう……

かえって  
人当たりの  
よさそうな……

カワイイ  
感じも……

——彼女の名は  
川上玲奈 22歳

志望する大学の  
理科系を専攻——卒業後も  
「大学院生」として  
さらに勉学に励んでる

——あでも  
安心してね

「家庭教師」  
するからには  
キチンとします  
ね♡

ガンバツて  
成績あげよう

それじゃ  
改めまして……

ヨロシクね  
文宏クン♡

よろしく  
お願いします

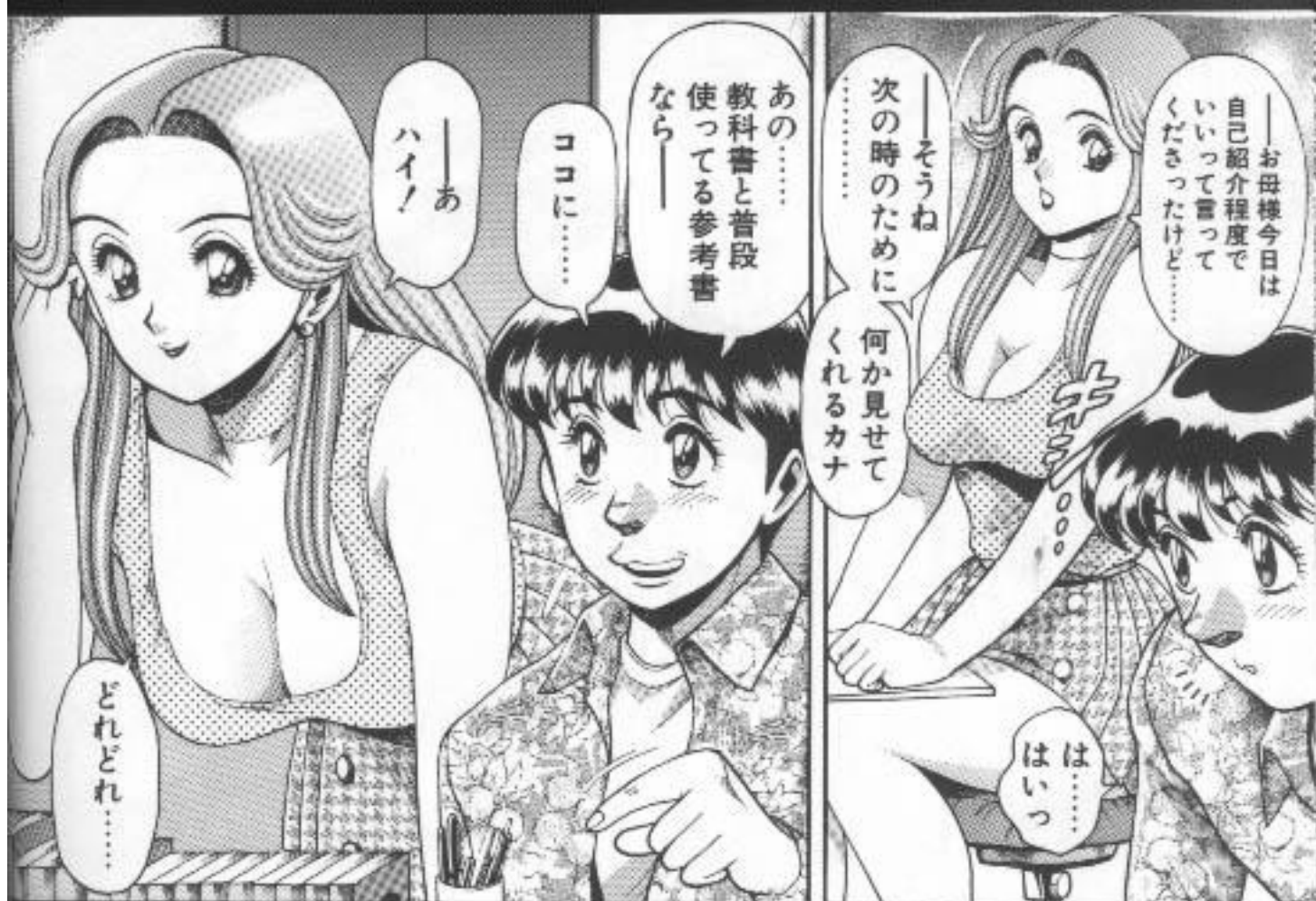
なんか  
楽しくやれそォ♡

——そうだよ  
玲奈先生のためにも  
ちゃんと勉強して  
成果を出さなくちゃ

「えっちな目」で  
見るのはホドホドに  
しとこう……

——さて  
それじゃ……





…おおつ  
スゴイツ  
『生の迫力』!

な…斜め上から  
見下ろすと  
タンクトップの  
たるみから……

白くって  
まんまるい  
巨乳がチラリ……

——とゆうより  
大きすぎて  
ほとんど半パイ?

ブルン

もう少し  
見えないかな  
——つと

えっ!?

少しずつ  
後ろへ……

チラリ

うほほっ♡  
マ…マジ?

ノ…ノーブラ  
ですかっ  
今日は……  
ビ…ピンクの  
『生乳首』だ♡

ちよ…ちよこつと  
見えちゃってます  
よお……♡  
この角度から  
ノゾくと

どひゃーっ  
スゴイ  
スゴイツ!

たまり  
ませんっ

触りたいッ





…そその巨乳を  
この手のひらに包み  
もみまくりたいっ

一気に！

—きっと  
グッドな感触  
なんだろーなあ  
『ムニユムニユ』して

ああ……  
手が伸びてゆく  
ひきつけられる

ぐにゅん

ぐにゅん

ご…ご安心を—  
もちろんこれは  
僕の想像なワケでえ  
……………

ムニユツ

ムニユツ

—しかし  
スク横に本物が  
あるとなると

よりリアリティーが  
増すようで……  
イヤでもコーフン  
しちゃうっ！



——きつとこれだけの  
ポリウムある胸だから  
……こうモシモシ  
してるうちに……

自然に  
「ポロリ」とハミ出て  
きちゃったりして  
……

直接に  
触る♡

手のひらに「生」の  
感触が伝わって  
きてえ……

指先に乳首が  
触れる……

乳首を  
つまむ……

最初は  
優しく……  
さりげなく……  
しかし  
効果的には  
ヤラシク……

——そのうち  
くにくに指先で  
もむように……  
ソフトにソフトに  
加えてく……

調子に乗って  
「痛い！」って言われ  
ない程度まで……  
イジリ  
回す……

ギユム

ギユム

ギユツ



—ほどよく  
乳首がカタク  
立って……

立って……

…ああ  
いいなあ—  
玲奈先生の後ろに  
回って…ホントに

そんなコト  
してみたいよ

先生の髪の  
イイカオリを  
かきながら  
…サ







—どうして今  
こんなトコ  
立たせてるのカナ  
？

ん？

文宏くん！

えっ!!

えッ!!

ええ  
っ!!

ウウソでしょうっ  
想像じゃないぞお  
これって...これって

せ...先生が  
僕のア...アソコを  
ニギってるウ!!

ニギッ

ニギッて

い...いやっ  
そーじゃなくて  
ココは今  
言い訳を...

あ...いや  
これは...ですわっ  
あのっ!

えとっ

あっ  
わかった!

ハハーン  
なるほど...  
それでね—

—文宏くん  
あまりしゃべって  
くれないんだもの  
...それで

「彼女の」コト  
でも考えてたの  
かな

えり?

ヤムッ!









ダメだよ……  
やめちゃ……

ななんか  
僕…今  
スゴく……

か感じちゃって  
…ああの

あ…スゴイ  
今の僕…「大胆」に  
なってる—

あ…ゴメン  
なさいっ 文宏くん

—でも  
ホラ勉強も  
あるし……

ほ…僕の「彼女」  
とゆーのもエッチな方  
とかちつともさせて  
くれなくて……

そのせいにすると  
ズルイけど……  
勉強にも身が  
入らないのも  
事実で……

あ…またウソ  
ついちゃった—



これが僕の  
「悩み」だった  
りして……

だれだって……  
でしょ？

ああんなワイに  
つかまれてしばらく  
触られたりしたら



わ……  
わかりました

悪いのは  
私だものね  
どうすれば  
いいのかな？

な……なんとなく  
思いがけなくラッキーな  
方向に転がり始めた  
気が……

優しい玲奈先生の  
弱いトコにつけこんで  
少し心が痛む  
けど……

そのかわり  
あまり調子に乗らず  
イヤがるコトは  
しないようにしよう

グッ  
わたし

もじ  
もじ

—それじゃあ  
まず…先生は  
僕のを触ったから

僕は  
先生のを……

——って  
のは……

えっ？  
触るのって

「私に」  
なの？

「私が」じゃ  
なくて？

少しだけよ

ドキ  
ドキ  
ドキ

オス  
オス

あ…あれ  
ホントにいいの？  
—ええっ!?

フルン

「少しでもいいって  
言っても…なんと  
先生のクチから

触ってもいいって  
「OK」が……  
信じられない

「OK」が  
出たあ!

そ…それでは  
先生の気が  
変わらないうちに……

ででは  
さ……  
触りますっ

スススス

は  
はい……

やっぱり  
デカイよ  
なあ~~~~♡

おおっ  
おおっ  
やっぱりイ

サッ





…あつ

や……

ちよ…超  
ウレシイ♡

—手に余る  
このポリウム…  
迫力!

「ブニョブニョ」と  
やわらかいの  
弾力があるっ♡

こっ…  
これが

これが女の人の  
ムネ…先生の  
ムネ…!!

あの「窓」から  
見た巨乳…

そっ その  
巨乳を今…

ここの僕が  
触ってるウ  
〜ッ

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー

カニ

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー

ノ…ノーブラだから  
シルクの布越しに…  
ほのかな温かみと  
リアルな丸みが  
伝わってきてえ…

あ

あ

たまにチクビが指に  
「ブルリ」とひっかかる  
タノシイ感触も……

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー

ツツ

ツツ

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー

ヒュー  
ヒュー  
ヒュー





—ああっ  
ススゴイ♡

ととにかく  
巨乳……

あ……

いいっ  
いいよ

ほあ

あの……

想像以上のもみ心地  
ドキドキしちゃうウ  
~~~~~っ！

あ……
そそんな

そそんなに
上下に
したら……
服がズレて
——ハミ出し
ちゃう……

…私今日
下着つけて
ないし……

その……





…ここ数年
男の人にカラダを
触られたコトなんて
なかった…から

だから
…あつ

あつ

弱い…
ダメエ…!

はあ

はあ

ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ





あ……
ダメエ……

ダメ……

こ…これ以上
されたら……

べ…勉強
どころじゃなく
なっちゃう……

ほあ
ほあ

！

……

はは

それって

先生も少しは
感じてきてくれてる
……ってコト
……かな？

んっ

んう

ほあ

ほあ

ツ……

ツツ……

ほあ

ほあ

ズル……

！

ぐにゅ

ズル
ズル



あ……

ナニ……？
この手

ふ

文宏くん！

やだ……
やらしい
この手……

ダメ……
ダメ……

ズルイよ
こんな……

私……ここまで
してない……

あん
ダメ……

ダメ
だってば……





—ズルイ？
ズルイって
言ったよね
…さっき

え？

それじゃ
ズルくないように
先生も……

僕のを
…ねっ

グイッ

キュウ

あ…あの
ちよつと……
そーゆう意味
じゃ……

せ……
先生

あ

ほあ

あの……

わ……
わかります？
さっきよりもまして
熱く…カタク
なってるのが……

パンパンに
はち切れそうで
もう…どうにも
おさまりそうも
ないカンジ……

ですから……

ムリに『最後まで』
—なんて
いいません…から

ですから
…せめて

こ……
これを今
しずめたい
……

エラン

エラン

ほあ

ほあ







それじゃ先生！
僕が仰向けに
なりますから……
続きをお願いします

先生は
オシリこっち！

え？

オシリ
……って

え？

これで
いいの？

おッ

や……
やった！

おお……っ
ここんな
間近で先生の
パンティー……！

「スベツ」とした
シルクタッチの
感触……純白
パンティーが
まぶしいっ……

ちょ 超タノシイ！
コーファンするウ
ツツ！！

さっ
さっ

キュッ
キュッ

キュッ
キュッ

サッ

くるっ



あッ

ま
また

あッ

ム
ム

やだ……
文宏くん

はあ

フニ
フニ

はあ

あッ

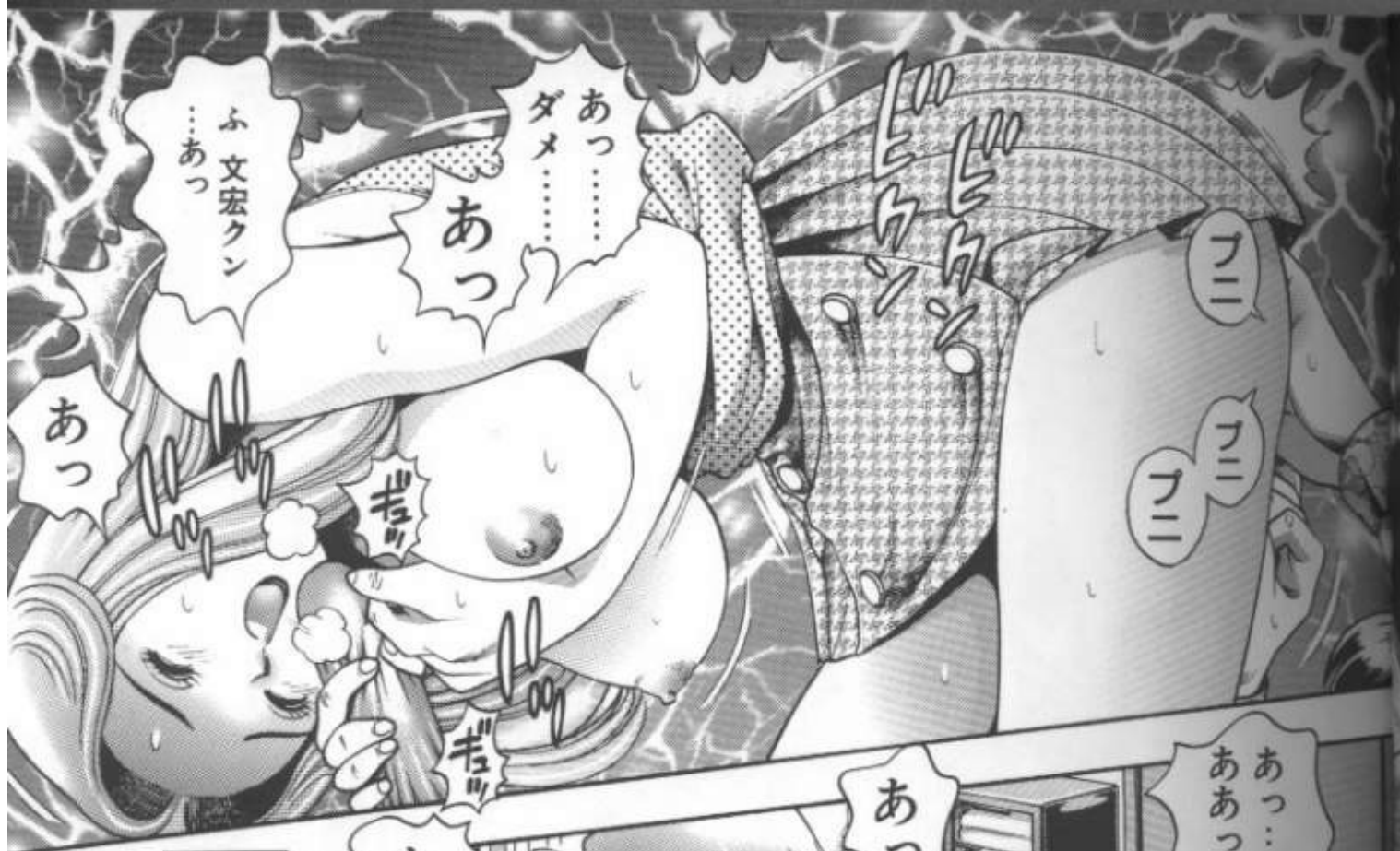
だ……
だから……

フニ
フニ

そこは
ダメって……

フニ

フニ







かつ……
感動っ♡

こっ……これが
先生のアソコ
……アソコ！

しっとり濡れて
ヒダのピンク色が
つややかに
強調されてて……

超キレイ！

へアーから
石ケンのニオイが
うっすらして……

……
くううっ
ココーファン
するウ！
ナメたいっ

ナメ
たいっ！！

チョン

チョン

……!?

ドキ

ほあ

ほあ

え……？

んむっ

あっ!!

ドキ

アソコ

ほあ

ほあ

ナ：ナメちやった
玲奈先生の
アソコ♡

はあ

と…特に味は
しないけど……
この「ツルン」とした
舌こたえ……

さっ……
最高！

「ブクリ」とした
ヒダと小粒な
クリトリスが…

僕のクチの中で
踊ってるウ〜♡

ああつ

10월 10일

1995

ペペ
ロロ
ンン

□△△△□

ほあ

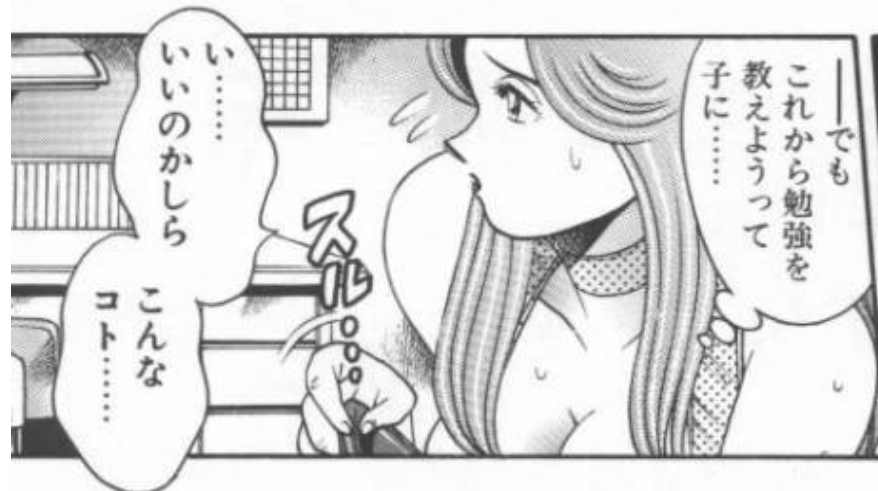
はあ

ギョッ

ギョッ

あつ！





こっ…これが
フェラチオ
なんて気持ちイイッ!

ヌルリヌルリと
先生のクチビルが

僕のアソコを
包み込む……

あぁっ…先生
イキそう…です

出ちゃう……

チャブツ
チャブツ

チャブツ
チャブツ

あっ

ススゴイ!
これじゃスグに

イ…イッちゃう
よ…イク

イク……

あぁっ
……

もうダメ
…出る

あっ

あぁっ
……

……

……









—そして
それ以上を望んで
しまう……

欲張りな
男です……

あっ!?

グッ

スル



ややだ
ダメ……

こんなの
ダメ……

あっ

あっ

ま待って
文宏くん

ね

冷静に
なって……

これ以上は
もう……

スス

はあ
はあ



僕に『女の人』を
教えてください
~~~~~ッ!!

は……

入ってく……  
入ってくウ~~~~

ハッ

あっ

はあ

はあ

ああっ……  
いや……

ズッ  
ズッ  
ズッ

あっ

ズル  
ズル  
ズル

ああっ!

は……  
入っちゃった

う  
うわ……♡

あつ

はっ

はっ

ああ……

先生の膣内なかにイ  
………!!

きゅん……





すにゅにゅ...

沈む...沈む  
さらに奥へと

ず...  
ずっふりと  
根元まで

ひゃー!

ほ 僕のモノが  
先生の大事な  
トコに  
ググイと...

ムニリとした  
感触...  
あったかい♡

そして先生の  
この表情♡

ウレシイほど  
ソソりますっ

あ  
あ

にゅ  
にゅ

それでは  
先生...

そ

...

はあ  
はあ

動かし  
ますっ!

あっ

う  
う  
う

ズル  
ズル

ズル  
ズル

ズル  
ズル





や…やだア  
動いちやダメエ!

え!?

こうなっちゃったのは  
もうしょうがないとして  
……

あまり動かさずに  
早く終わらせて……

動かさず  
につ……て

だって……  
だってね

走

い…言っただでしょ  
私ピンカンなのっ  
……

「ピンカン」って  
…じゃあ

この  
くらい?

ホントに  
そーなんだ  
もの……

ユキ

あっ  
あうっ

カワイイっ

かつ

ど……  
どうですか?

う…  
うん  
ここのくらい  
なら…  
なんとか

あっ

せ 先生……

……









ももつと……  
気持ちよく  
なりたいつ

激しく  
ゆさぶって……  
イキたいつ



……ですが

……はっ

はあっ  
はあっ  
はあっ



ああッ!

——ああっ  
もうガマン  
できないッ!!

あッ

ギン  
ギン  
ギン

ギン  
ギン  
ギン

ギン  
ギン  
ギン



え!?

い  
い  
やっ

あッ

つ…強いよオ  
ふ 文宏クン!?

あああ  
あッ!

あッ

ごめんなさいッ

ご…ごめんなさい  
先生

ギ  
ギ  
ッ

ズ  
ッ  
ズ  
ッ  
ズ  
ッ





ダメエー——  
文宏くん！

そそんなに  
激しくしちゃ  
——ああッ

あッ

ああッ

ホ…ホント  
ゴメンなさい  
先生——

でも…でも  
こんな気持ち  
イイコト……

やめられ  
ませんっ！

いやっ……  
あああッ

あッ

あああッ

ぐしゅ

ぐしゅ  
ぐしゅ













あッ

や...  
やだッ...

ああッ

やッ

そ...  
はあ

いや...  
ああッ

はあ



ダメ...これ  
奥に当たる

はあ

た...  
確かに...

僕のアソコの  
先が何かに  
当たる...

はあ

奥まで  
届いてるって  
コト?



あッ

ああッ

ズルッ  
ズルッ

ぐぐぐ  
ちゅッ  
ちゅッ  
ちゅッ

— ああッ  
先生のアソコに  
僕のモノが  
入ってるんだ……

先生の子宮に届くほど  
ずっぷりと根元まで  
…それも

こんなに激しくッ

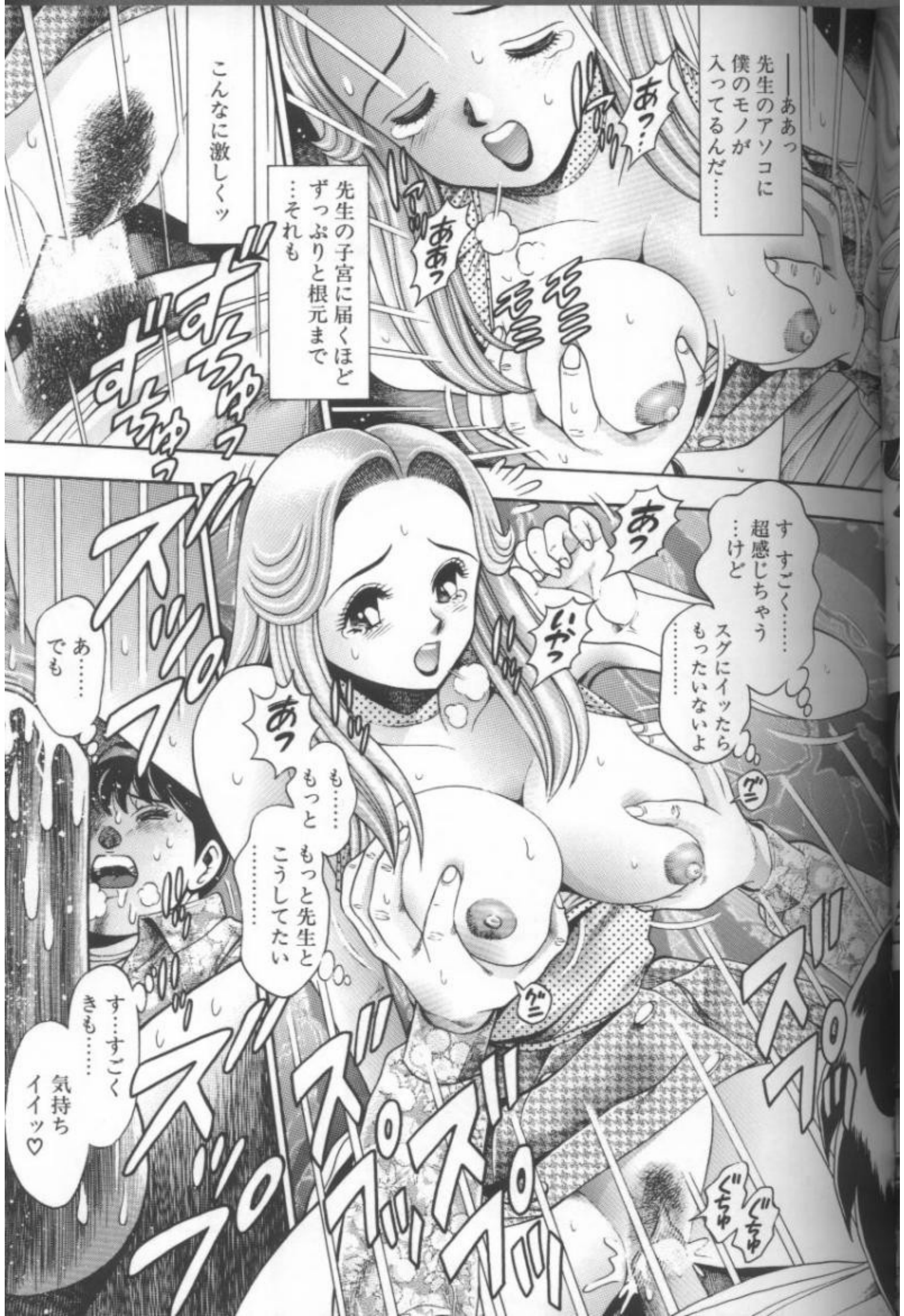
すすごく……  
超感じちゃう  
…けど

スグにイッたら  
もったいないよ

あッ  
も……  
もっともっともっ  
と先生と  
こうしたい

あ……  
でも

すすごく  
きも……  
気持ち  
イイッ♡







すすごい！  
最高です先生ッ

頭がよくて  
カワイくてナイスな  
ボディで……

はあ

はあ

本気でスキに  
なっちゃいそうです  
よぉ~~~~♡







ちやんと  
教科書広げ  
ちやって……

あらま  
へーっ

10  
どうも

あつ……  
ありがと  
母さんっ

そこ置いといて  
くれる？



あらっ

あ……  
どうぞ  
おかまいなく  
……



何よっ  
違うとでも  
ゆーのお!!

たのおやちも  
からかいな  
よー

なっ  
何言ってんの  
もーっ

……ふうんっ  
よかつたねえ文宏  
玲奈さんが家庭教師  
でえー♡  
やっぱり  
美人な先生だと  
やる気もでちゃうって  
ワケ？



ホラ母さん  
ジャマしないで  
ねっ!!

あー  
ハイハイ

わかったわよっ  
もう行くわよっ

それじゃ  
先生よろしく  
お願いします  
ねーっ



こっちは  
イッパン

こっちは  
イッパン





うふふふっ♡  
『自己紹介』……って

ホントすごい  
『自己紹介』  
よね——っ

おかし  
——っ

え？

よよかった  
……  
セーフ！

いい感じで  
笑ってくれた

——もう  
しないって  
約束できる？

あーゆう  
コト……

えっ……？  
ええ

今夜のコトは  
二人だけのヒミツ  
……

守れる？

はっ……  
はい！

やっぱり思ったとおり  
『次のエッチ』は  
ないか……

そりゃ  
そーでしょ……

仕方ない  
よな——

トッ……

エッ？









…はああ  
やっ……

待って  
よ弱めて

あッ

ふ文宏くん

ああッ!

あッ

あああ

あッ!

はっ

はっ

ああッ

あッ

はっ

あッ



ああっ...やっぱり  
気持ちイイッ♡  
先生のカラダ...

あッ

あッ

スゴイ...  
スゴイッ

この具合のよさ  
腰を振らずには  
いられませんっ

かつ感じるウ  
かつ♡

まだシテたいっ

ま...

こ...これじゃ  
スグにイッちやう  
...でもお

ふ...文宏  
クウン...  
—ああッ

はあッ  
はあッ

はあッ  
はあッ  
はあッ

うあッ

あッ

ああッ

せつ...先生!  
次バックで  
してもいい!!

し...しちゃい  
ますねっ!

ええっ!!



そっ そんなダメ  
今のままでイッて！  
これ以上は……

あッ

あああッ!!



うッ……  
うわ……わ

はア……

いやあッ

そんな  
奥まで……

くううッ……  
体位を変えれば  
もう少しもつかない？  
——と思ったら……

あッ

大マチガイ  
かも……膣内が  
上下逆になって  
また少し違った  
具合のよさ……



やっぱり……  
やっぱり  
気持ちいいッ

あぁっ

あッ

モミ

モミ

あぁッ

あぁっ……イッちやう  
イッちやうよ……  
こんなにイイと……

あぁッ

あッ

あッ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

ギン

ズン

ズン

ズン

ズン

せ先生っ……  
玲奈先生っ！

もっ……  
もうダメ

はあっ  
はあっ  
はあっ

でっ……出る  
出ちゃう！

え……？  
文宏くん

イイクの？  
今！？

外に……外に  
出してッ

ああッ









——あつ  
玲奈先生……

こんにちは

こんにちはっ

今帰り？

えっ……

せ……  
先……

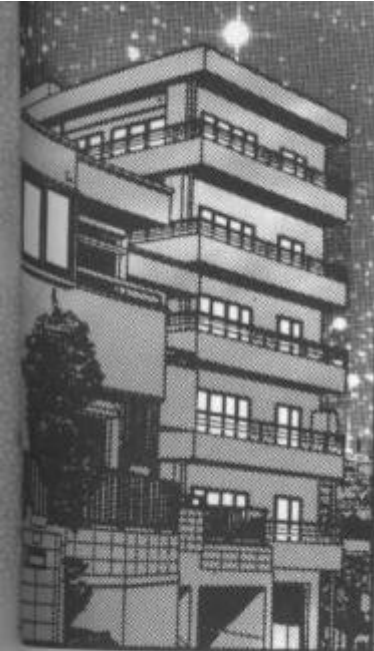
ド  
キ

ええっ!!  
ワッ

7  
ELEVEN







——死んでも  
言いたくないッ

僕だけの玲奈先生  
なんだからッ

イタイ  
イタイ



うお——ッ  
オレも塾やめて  
あの美人先生に  
習うぞ——ッ

連絡先教えろ  
山田ア——!

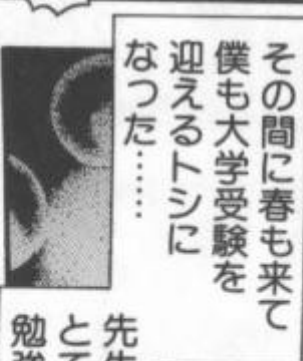
ダメ……  
ダメダメッ  
先生忙しいん  
だから——ッ



でね

やわらかな口調が  
心地よい緊張感をもたらず……

ココは  
こう……



先生が勉強を  
みてくれるように  
なつてはや二カ月

その間に春も来て  
僕も大学受験を  
迎えるトシに  
なつた……

そう  
そう

先生の教え方は  
とてもわかりやすく  
勉強に集中できた

火木の  
週2回



うん  
そう!

あつ そうか  
じゃこうして  
こうして……

それで  
いいのっ♡



「先生に褒められる  
のがウレシイ」  
…これが僕の勉強への  
やる気となっている

ちよつと  
子供扱い  
だけど……

問題が解けるたび  
ハスカシイくらい  
喜んでくれる……

文宏クン  
やるーウ

のみ込み  
早いよね  
ーっ

キヤー♡  
スゴイスゴイ

——そろそろ  
時間ですよ  
先生……  
あ……  
そうね



それじゃ  
少し宿題ね  
この辺り——

ここと……  
ここ！

それと……

この辺りも  
見といてくれると  
次説明しやすいナ



あの日以来  
先生と「えつち」は  
ない——

先生にキラわれたく  
ないから話題にも  
出さない

抱きしめて  
キスして「好き」  
なんて言ってみよう

——でも  
ホントはまた  
シタ……





もしかしてあの時のウフフな話とか…?

だったらいいけど…

—あ…モシモシ先生?

え?

「窓を開けるんですか?」

なんだろうなんだろう…

ここを開けると先生の部屋だけ…

昨日偶然発見したの—

ねえスゴイでしょ?

な…なんなんですかコレ?

二カ月もたつてて今まで気づかなかったんですかア?

文宏くん驚いた?

ええ…

そりゃもう…

あ…あのもしかしてこのことを教えてくれるために…

携帯貸してくれましたか?

うふふふっそうよ♡

ビックリさせたくて…

あは…そっかそうだったんですか—

ヘンに期待しちゃいましたよ—もう…

「期待」って…どんな?

あ…

ジャー—ン!

窓を開けたところがなんと私の部屋で—すっビックリしたでしょう—♡





ああの  
特に何も……  
『期待』なんて……

わっ

あっ……  
いいえっ



うそ……

もしかして  
文宏くん……



あ……

あの時のコト  
……勉強に差し  
支えると思って  
私何も言わなかつた  
けど……  
その話とか……  
したかったんじゃ  
ない？

見透かされ  
てる……  
玲奈先生には

あ……  
あの

実は……  
そうです



……

……どんな  
期待してたの？

文宏くん……？



自分で  
してるっ

あれから  
どうしてるの？



そ……  
そうですか

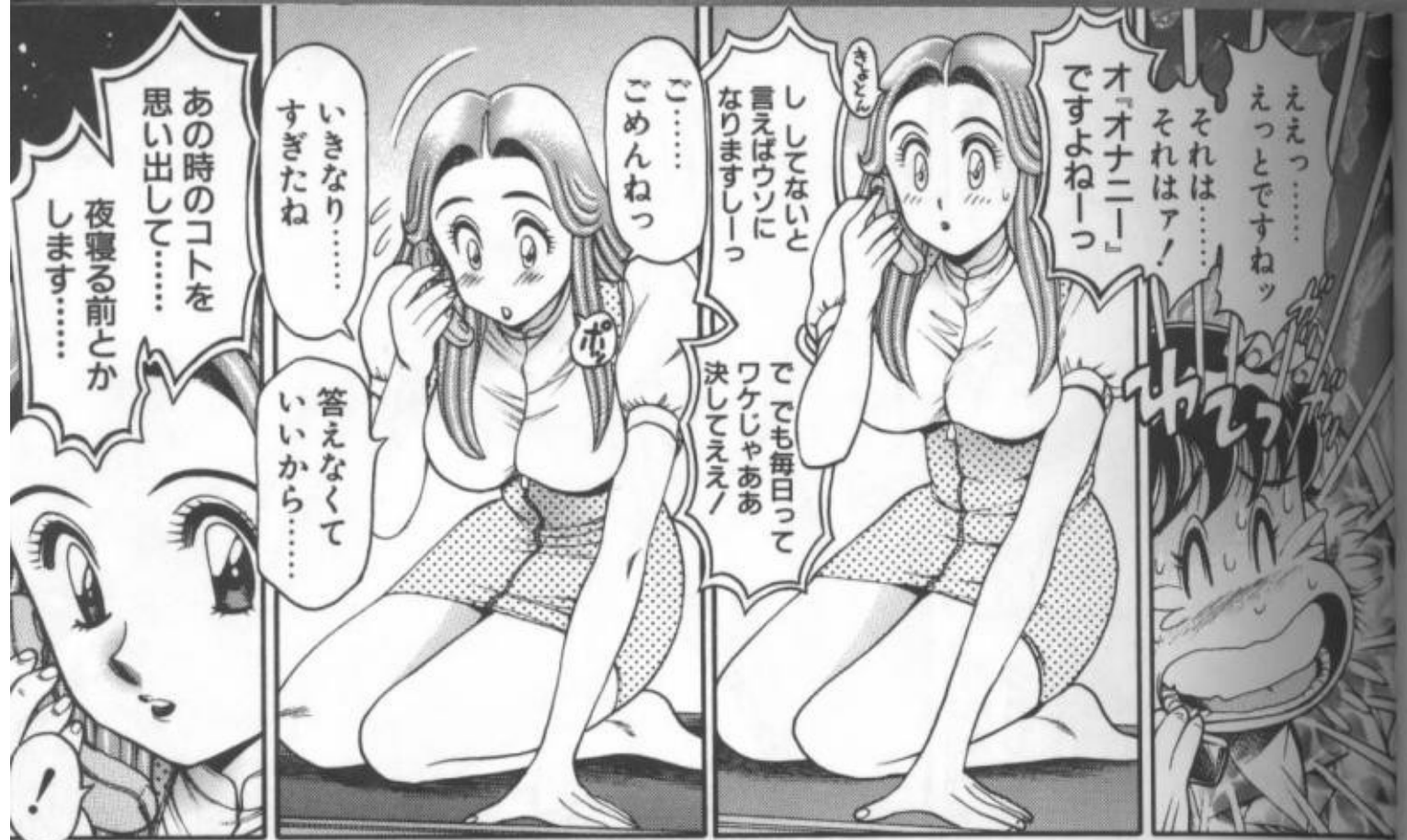


くす♡

正直ね

今の瞬間  
私は『家庭教師』  
じゃないし……

いいよ  
そーゆー話  
実はキライ  
じゃないもの







文宏くん  
…まだ

私にまだ  
興味ある？

えっ!?

そそれは  
もちろん……

見れたら  
うれしいの  
かな……

は

あの

それじゃ文宏くん  
がんばって成績  
上げたことだし

見たいと  
思う？

え……  
ええっ

はい……  
はい

ドキ  
ドキ

御褒美って  
コトで……

少し  
脱いでみよう  
…かな

おおおッ!!  
やったー♡  
ウソみたーいっ



コト……

ラッキー♡



アキ

アキ

こ…こんな  
ことになる  
なんて……

はあ

はあ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

プチ

プチ

はあ

はあ

ドキ

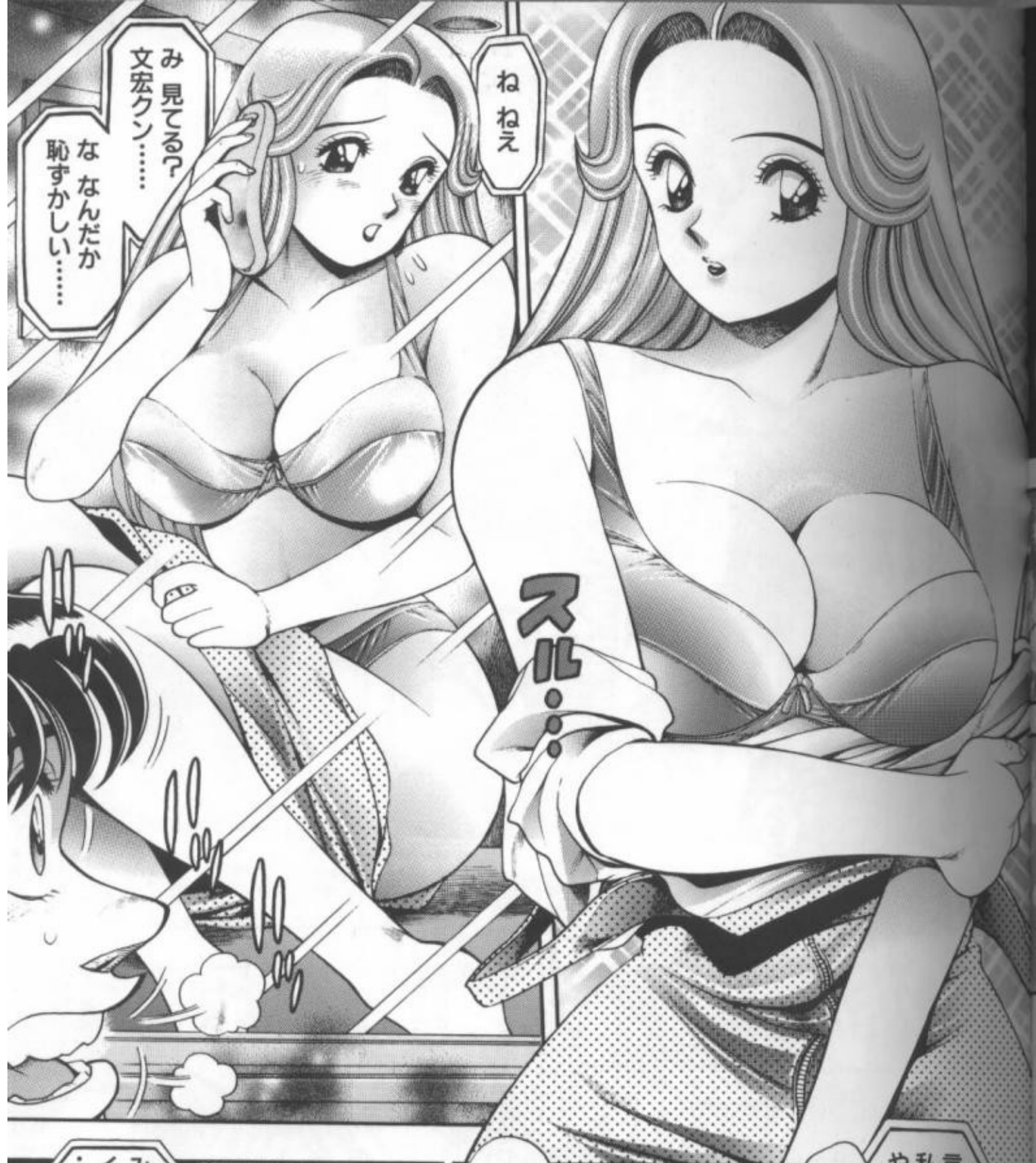
ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ



ねねえ

み見てる？  
文宏くん……

なんだか  
恥ずかしい……

スル……



言い出したのは  
私……なのに  
やっぱり恥ずかしい……

せ先生  
キレイ……

すごくキレイ  
……やめないで  
もっと  
見たいです  
……お願い  
見せて……

み……見て  
ください僕のも  
……こんなに

!!





せ 先生の下着姿  
見ただけで  
こんなに……

きゃ  
わ  
文太くん  
こは……

……こうやって  
してるんです

一人でする  
ときは……

ポロン

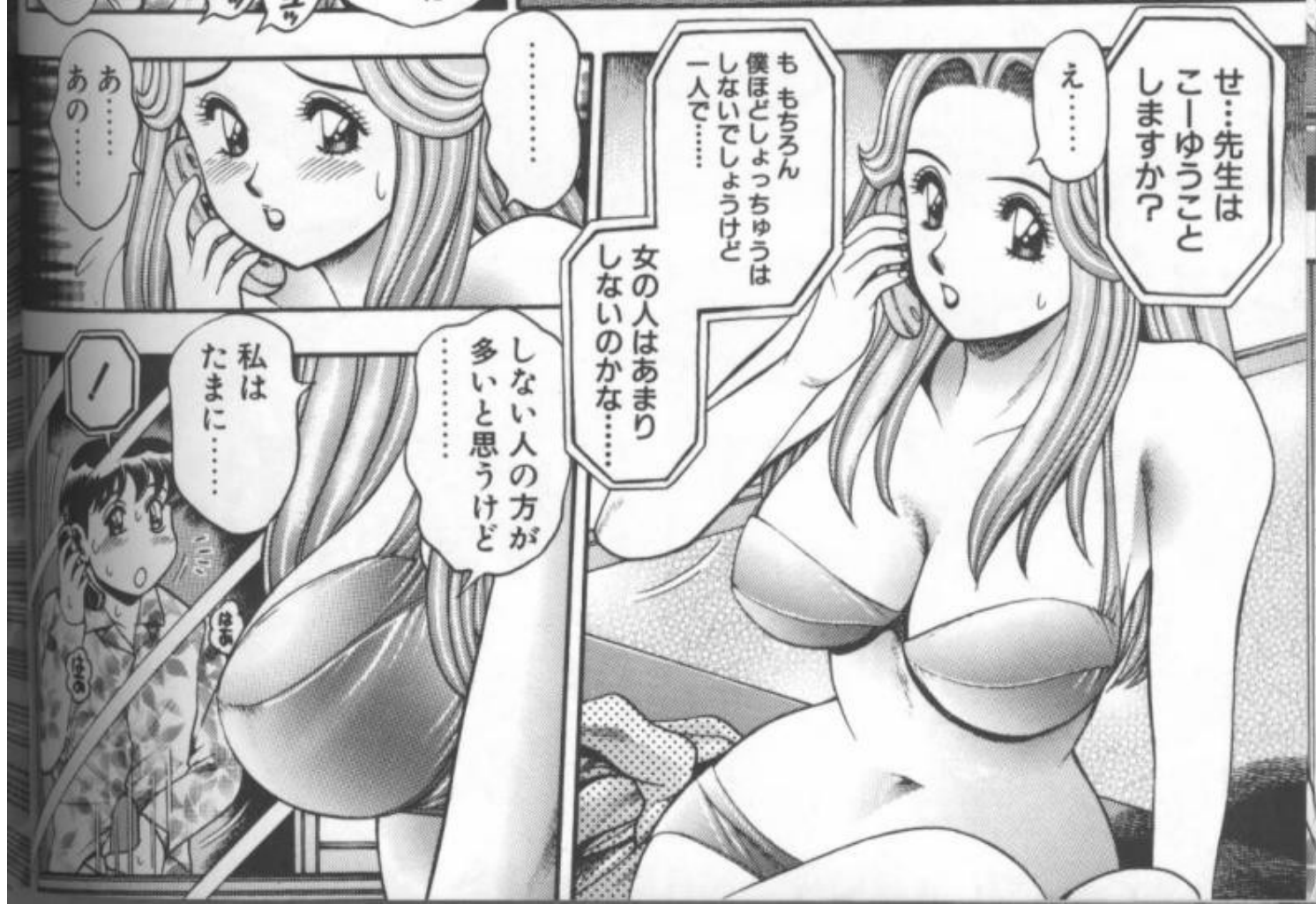
すみません  
先生……

先生のカラダ  
そんなにキレイなのに  
……僕ってヤツは  
どーしても……

どーしても  
いやらしい目で  
見ちゃう……

ああっ

シッ  
シッ



せ…先生は  
こーゆうこと  
しますか？

え……

もちろん  
僕ほどしょっちゅうは  
しないでしょうけど  
一人で……

女の人あまり  
しないのかな……

少ない人の方が  
多いと思うけど  
……

私は  
たまに……

あ……  
あの……

はあ

！

い…意外/  
先生もオナニー  
するんだ……

先生が身近に  
感じて…かえって  
うれしいカンジ

はあ

はあ

文宏くんだけが  
えっちなワケじゃ  
ないよ……

月に一度くらい  
だけど……  
私もいやらしいこと  
考えて…ね

つい手が  
伸びて……  
しちやうのよ

オロ

オロ

あ……  
いやだ私  
なんてことを

恥ずかしいっ

あの…先生  
うれしいです  
話してくれて  
……

ほかの人だったら  
きつと隠してた  
でしょうに……

え？  
フフ……

フォローして  
くれるの？  
優しいんだ  
文宏くん

ねえ  
文宏くん

してるトコ  
見たい…？

えっ

私のしてるトコ  
…文宏くんになら  
見せてもいい  
かなって…今

思っちゃった  
……

途中までかも  
しれないけど

その……

見てて……

ズ



—はう

…あつ

ああつ

はううっ♡

ふ文宏くん  
あの……

あつ

あつ

あつ

見てる…？  
私が自分で  
触ってるのを

文宏くんも  
しててね…

その…

一人だと  
恥ずかしいから

もっ… もちろん  
ですとも

ああつ…  
せ先生ノ

ももっと  
見せて…  
アソコも…

え…  
そそんな  
イヤ…  
恥ずかしい

そそれじゃ  
せめてもう少し  
激しく…

ムネも  
触って…

え…ええ

こんな  
感じで……  
どう？

はあ

はあ

ああ……いいです  
先生のムネ……  
大きくて……

！！

！！

も

——できればその  
小さな乳首も……  
僕がつまみたい……

や……

言わ  
ないで……

あっ

うん……  
うん……

え……

下の方も  
触り続けて……  
パンティーの中にも  
手を入れて直接……

あっ……  
ああっ

あっ  
ああっ

！！  
！！  
！！

！！  
！！  
！！

チ  
チ





ああっ……  
ややだ……

あっ

あっ

ちぎ  
ちぎ  
ちぎ

す……  
少し

感じて  
きちゃった……

ちぎ  
ちぎ

はっ

はっ

はっ

はっ

ああっ先生  
たまらない……その  
先が見たい……  
でも……

僕もう  
イキそう……

……えっ

まだまだ一人で  
いっちゃ……

ちぎ  
ちぎ







来て……

文宏くん  
……

あ……  
あの

ご……ごめんなさい  
実は私いやらしい  
自分を隠そうと  
してたの……

で……でも  
やつぱり  
ダメ……

この前  
みたい……お願い  
こっちにきて  
私を……



もうガマン  
できそうもない  
……来て！

う

……うそオ

せ……先生も僕と  
シタかつたつて  
コト？

ピタッ

お願い……  
メチャクチャに  
して……

早く……



私もう……  
イツちやいそうなの  
——文宏……

うッ

うおおお  
おおッ！！

今  
行きますッ

待ってて  
先生ッ！

あっ

あっ

バキ

あっ

かつ感激イ——♡  
先生とまた  
デキるッ!

「窓」は  
ダメだから  
一番の近道は  
直接玄関から  
……

どひゃーっ  
うれしすぎ  
——っ♡  
泣けるウ  
……

先生の部屋に着いたら  
あんなコトやあんなコト  
あんなコトも……

ああっ……  
文宏くん

早く……

あっ

あっ

も……  
もう  
イツちや  
う……  
イツ……

ロック!  
ロック外して  
先生——!

わかんない  
よーっ

うわ——っ  
何コレ——  
開かないよお  
っ!

先生の部屋  
はたしか  
204と……  
……?

オ……  
オートロック  
!?

!

こ……  
これは

オヤ?  
はアがい  
あかない  
ぞ??







あっ  
あの  
先生!

それじゃ  
今日はここまで  
ねっ……



……



こほん!

あ  
あれねっ

あの時の私  
どーかしてた  
みたい……

え……?



……



あの……

この前の  
電話での  
続きって

「なし」に  
なっちゃったん  
でしょーか?



勉強だけの  
楽しみウスイ  
夏になりそー

もうすぐ  
夏休みだつて  
のにイ……

あーあ

先生にあり言われちゃ  
僕としてはどーにも  
……



私 軽率  
だったワ

ゴメンねっ  
文宏くん!

反省

シリ  
シリ



——なんて  
思ってた……

夏休みに入って  
スグのこと——

お待たせ  
——

すごい  
パラソル  
立てたんだ——

意外にも  
先生の方から  
ウレシイ誘いが  
あったんだ！

文宏  
クーン！

はあ

はあ

おーっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

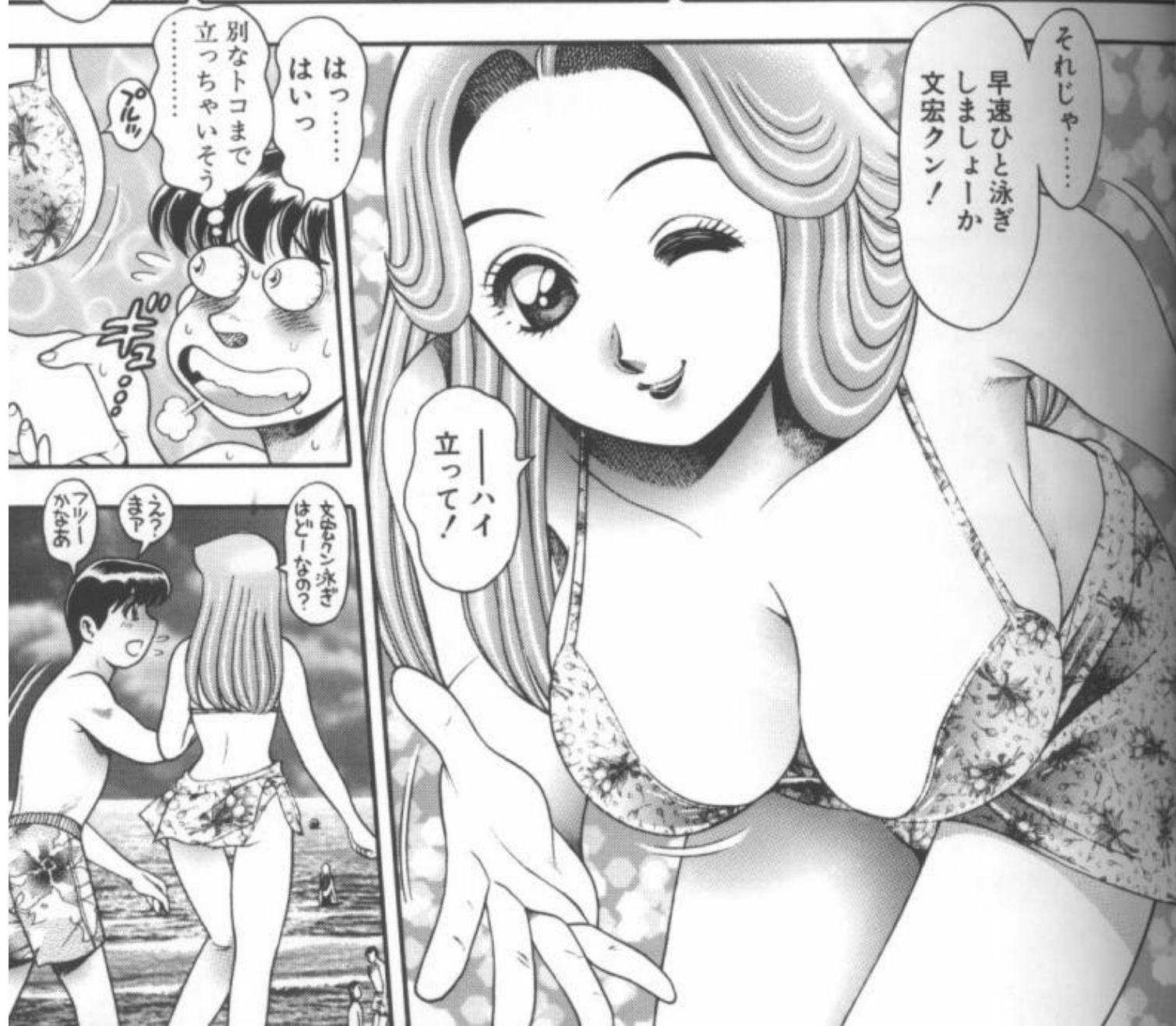
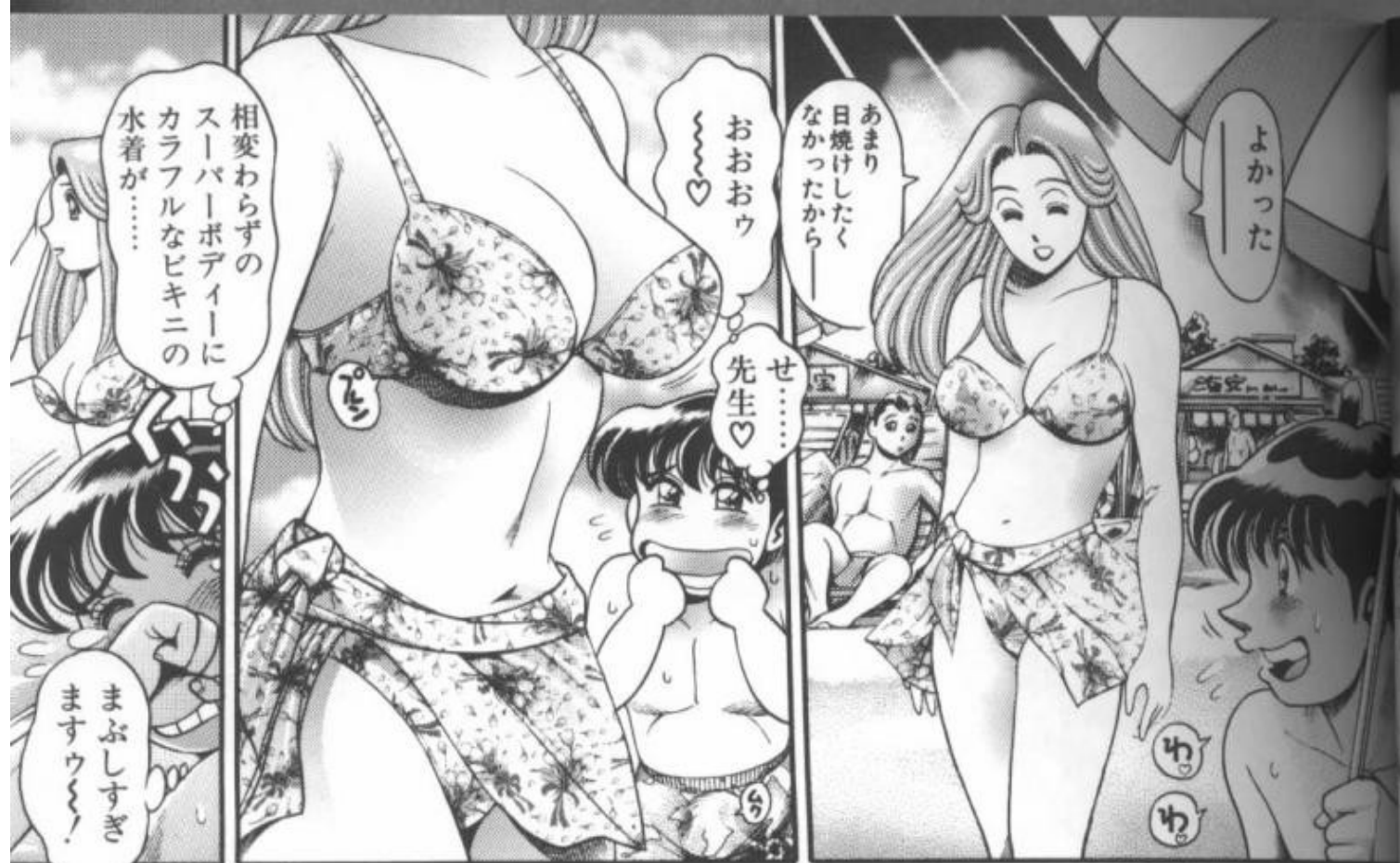
んっ

んっ

んっ

んっ

んっ





太陽の下で  
玲奈先生が美しく  
ウレシイ♡

こんなキレイな  
先生の連れが  
「僕」つてゆーのも  
けっこー優越感かも  
……

はあ？

みんな先生を  
見るもん

やっぱり  
目立つよな

だれ

わわっ そんな  
近距離から  
なんべんも……

ゆる

それともう一つ  
ウレシイことが  
ある……それは――

ごも  
タラシから  
いいぞっ  
もっと  
かけて

この海の旅行で  
なんと「一泊する」  
というコト――

――とゆーコトは  
夜は先生とムフフな  
可能性も……  
ありうる  
よ――♡

あの……  
玲奈先生  
聞いても  
いいですか？

ん？

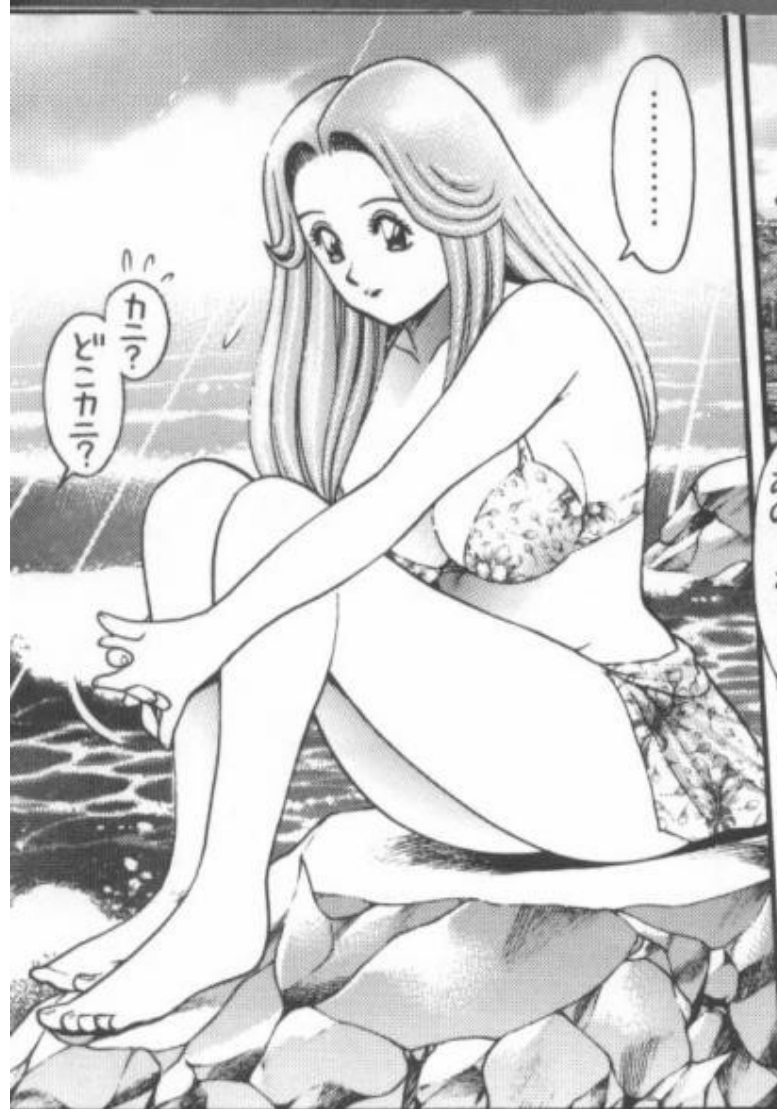
なに？

はあ♡

なんてったって  
これは先生から  
いーだした企画  
だし――

文庫から？

おんまの  
おんまの  
おんまの



そ...そう  
かしら  
海行くなら  
早い方がいいーと  
思ったし...



この旅行って  
急に決まった気が  
したんですが...

えっ



文宏くん成績  
急上昇だし...  
あの...えっと

えっ

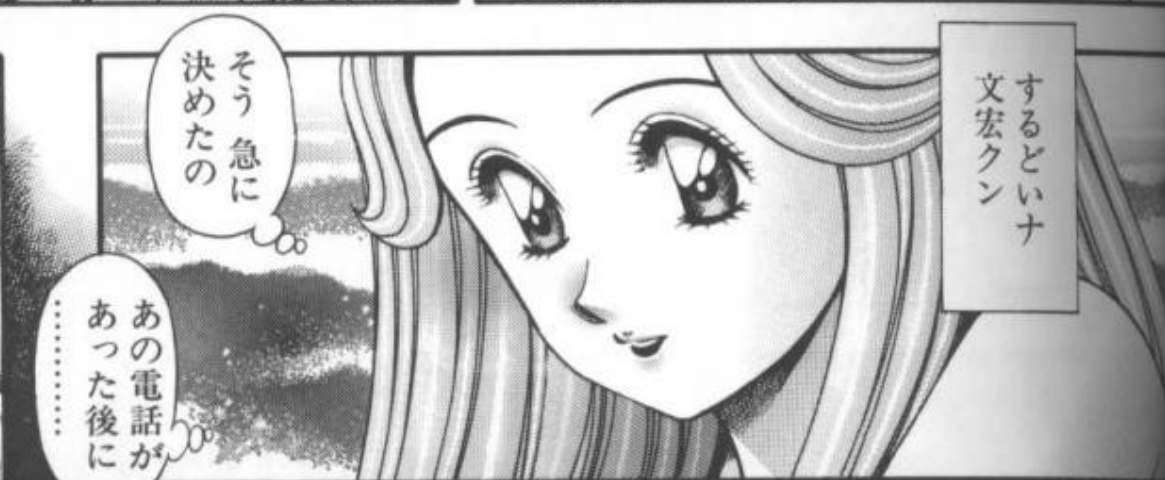
えっ

文宏くん  
そこカニ！とって  
とって！

あつ



ブルッ  
ブルル  
ブルルッ



そう 急に  
決めたの

するといナ  
文宏くん

あの電話が  
あった後に  
.....



私が...ですか？

ええ...

え？

ああ  
サンフランシスコへの  
特待生の件...  
どなたが？

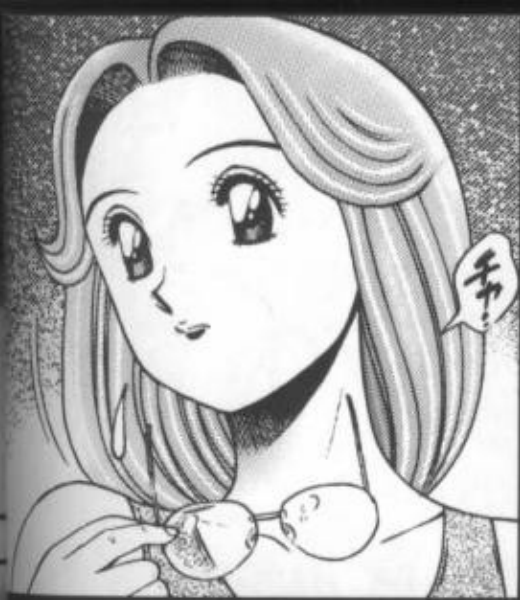


川上です

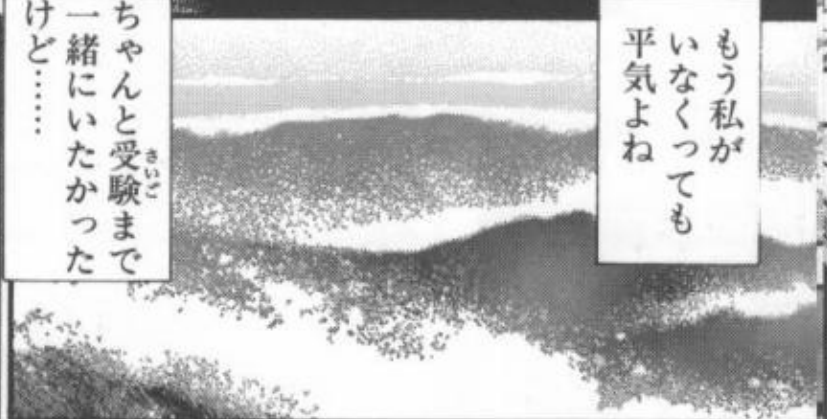
あ教授  
こんばんは

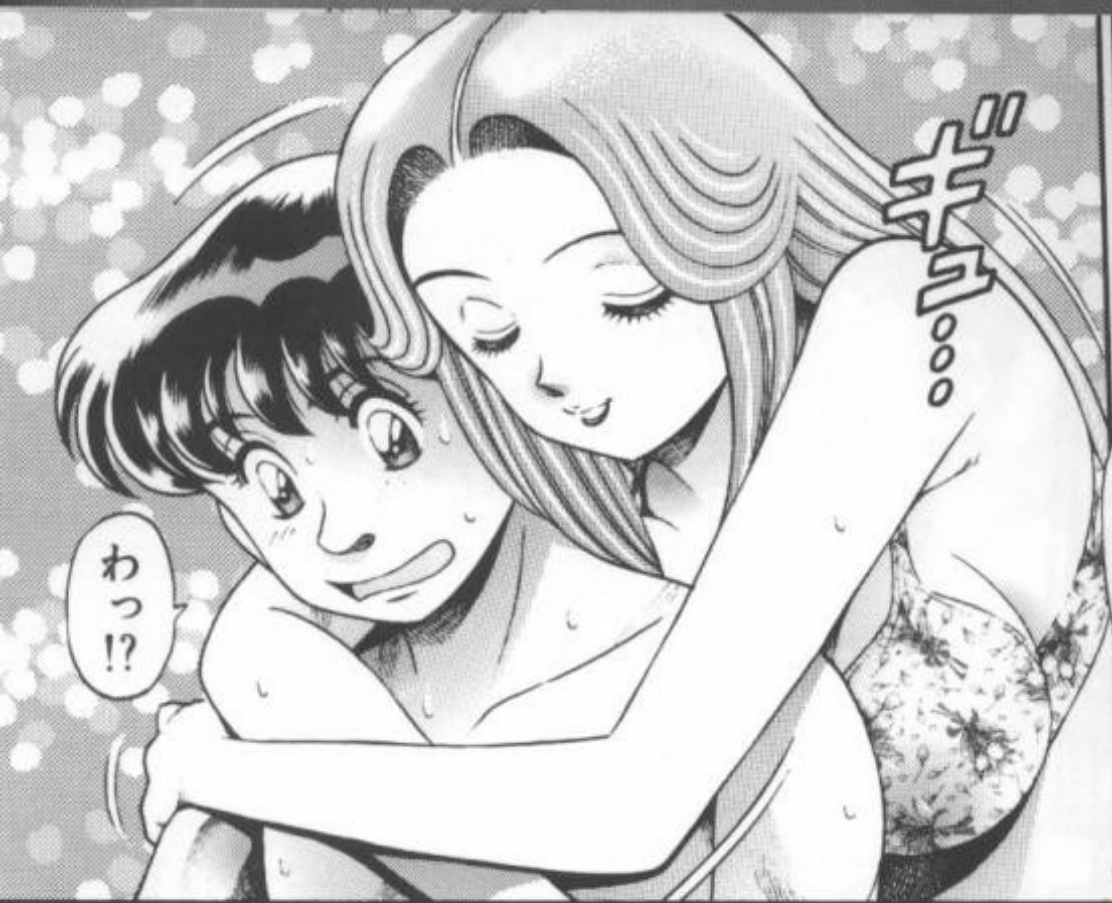
いえ  
大丈夫です  
何か？





ちゃんを受験まで  
一緒にいたかった  
けど.....





ギュー

わっ!!

だって  
カニなんて  
なかなか……

もうっ  
文宏くん  
たらア!  
ア……



今日とゆー日が  
いい思い出に  
なるといいね

私と  
文宏くんとの

そそりやあ  
なりますよお

僕海なんて  
学校で行った  
きりだし……

あせ



…アレ?

せ……  
先生?

どうか  
しました?



先生と  
来られるなんて  
夢みたい……

えっ……











あつ

だ…ダメ  
文宏くん  
出すなんて…

あつ

やだ文宏くん  
…だれか来たら

見られ  
ちゃう…

はあ

はあ

ズッ  
ズッ

チゅ  
チゅ…

あッ

バクッ

チゅ  
チゅ…

来ません  
よ…

はあ

はあ

モミ

モミ

明るいし

だ…  
だって

モミ

モミ

モミ

モミ

モミ

モミ

モミ









あ  
あ

文宏くん  
また止まらなく  
なっちゃう……

ダメ  
もう……

ねっ  
おしまいっ



キャー!

ちよつと  
ちよつと  
文宏くん……

ベト  
ベト

ほあ

ほあ



だ  
だ……

えっ

いいでしょ……  
先生 僕ずっと  
ガマンしてたんだ

隣りに座る先生に  
ずっとこーゆーコト  
したかった……

ほあ



ぎやっ

や——っ!



——でも言ったら  
嫌われそうで……  
ガマンしてきました  
けどもう……

ほあ

ほあ

ぺちよ  
ぺちよ

少しの間……  
いやがらないで

あ……あの  
先生……お願い  
だから……

エッ……



こんなナイスな先生のカラダを目の前にしたら……

もうガマンできませんっ

そっ

そんなあ……ああっ

イ……イヤ！  
こんなトコで……

ええっ!?

あう

はあ

はあ

……あっ

びしょ

ああっ

ここじゃヒトに見られちゃうかも……

べちよ

べちよ  
べちよ  
べちよ

はあ

はあ

だん  
だん



…もう少し  
違う所でなら

え!?

あっ…あの  
場所さえ変えれば  
先生ソレって  
「最後までオッケー」って  
コトですよねっ

いいの?

はあ

スッ

…え

?

はあ

わわかりました  
それじゃあの…  
あそこの  
岩カゲへ

ふ… 私 最後まで  
文案クン? なんて一言も



ここかな?

はあ

はあ

あッ

や…  
違う

もう少し  
手前…

—もう  
相変わらず強引  
なんだからア…

人が来たら  
途中でも  
やめてね…

わ…  
わかってる?

は…  
はいっ  
わかって  
ます…

ジ

はあ

あ

はあ

ググ

ニチ  
ニチ

あ…  
入る♡

スッ  
ヌッ

















— ああっ  
先生スキですっ  
愛してますう……

このまま……

このまま  
ずうーっと  
こうしたい  
なあ……



あ……  
ダメ  
まだ  
抜かないで  
ほあ

えっ

もう少し  
このままでいよ  
ねっ



ガキがよー  
あんな  
イイ女と……

ムカつく  
よな——

ああ……



——なあ

アレって  
さっき浜辺にいた  
巨乳の女だよな——

てつきり  
姉弟かなんかだと  
思ってたけど……

そーゆー  
関係かよ

オレに  
タバコ  
か



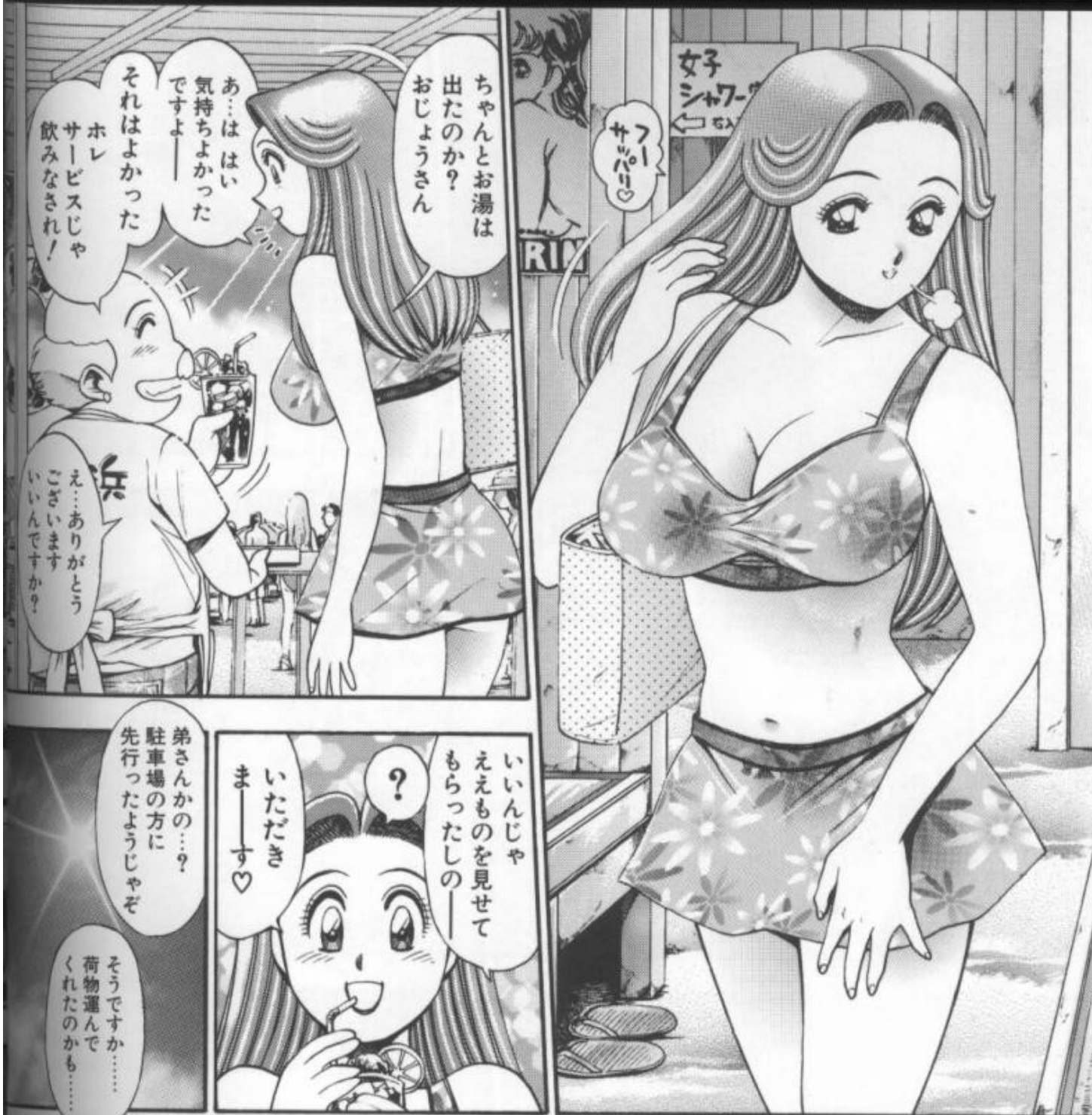
ザッ



カシヤン





















ああっ……  
イヤ——ッ！

ちがッ

ちがッ

はあ

はあ

はあ

だれか……だれか  
助けてえ！

ふ……  
文宏クワン！

ああッ

痛いっ……  
やあああ

シル

シル

くらッ

ジュッ

ジュッ



先生は僕が  
守るッ!

オジさん  
バイク貸してっ

ヤツラは山に  
向かったんじや!  
一本道じやっ!

見た目ボロの  
このスクーター  
実は125ccなみに  
パワーアップ  
してあるッ

ヤツラの車は  
黒のステップ  
ワゴン!

わっわっわ

追いつけるはずじやっ!

うわああんっ  
先生——ッ  
無事でいてえ  
っ!

ああッ

あッ

いやああ  
——っ!

はあっ  
はあっ

ダメッ  
ダメッ

やだあ  
——っ!

あッ  
あッ  
あッ

あッ  
あッ  
あッ

そそんなとこ  
ナメないでっ

ビチャ  
ビチャ

あッ  
あッ  
あッ

あッ  
あッ  
あッ

あッ  
あッ  
あッ







あッ

やだっ  
痛いッ!

痛いッ!  
いやああッ

ああッ

やだあ  
やめてッ

あッ

いやああ  
——っ!

すっ  
すっ  
すっ

すっ  
すっ  
すっ  
すっ  
すっ

すっ  
すっ  
すっ  
すっ  
すっ

すっ  
すっ  
すっ  
すっ  
すっ







さ...最後は  
バックで.....

ああっ

ぐぐぐ  
しゃっ

ぐぐ  
しゃ

あっ

ダメエ!  
ダメエ!  
ッ!

はあっ  
はあっ

きや——っ  
いやあああ  
っ!!

はあっ  
はあっ

いやあっ  
強すぎる  
.....

黒いステップ  
ワゴン!!  
コイツかつ!!

モミ

モミ





ああッ

いっ……  
いやあ

あッ

ああっ……  
スゲーいいッ  
イク…イク

ああ♡

ククッ  
オレも  
してえ!

待ちきれねエ  
よお~~~~ッ!

んん~~~~  
んっ

んっ

クチでして  
もらおっ♡

!?

ズッ







車を  
とめ



岩場で一緒にいた  
ガキじゃなかった  
スピード上げて  
引き離してやるっ

なんだ?  
このオト



せつ……  
先生ッ!?

わあ  
ああッ





い!?

このおオ  
オオ——ッ

とめろッたら  
とめろオ  
——ッ

先生——ッ

てつてめエ  
ガキイ——ッ  
よせッ

なんてこと  
しやがる  
オレの車につ  
——ッ

返せえ  
——ッ



僕の先生を  
返せえええ  
——ッ

返せえええ  
——ッ



わあああ  
あああ

く……  
くそッ

ふざけやがって……

ひっかけて  
スツたおして  
やるッ!!

へこましたな  
……オレの新車を





やっ  
やめて!  
そんな  
危ないこと  
しないでッ



え...ソレって  
ヤバくねー?

えっ

ナニ加減  
してんだよっ  
ハネちやえっ

私のために  
あんなに  
一生懸命に...?

やだ....

ふ.....  
文宏くん

バイク  
どうしたの?



マズイ!  
マズイ!



あっ

へーキだって  
死にやーしねえ  
だろーよっ!



ホラ  
やっちやえ!

よ...  
よしっ!



ど.....  
どうするっ  
減速したら  
離される...

ココで  
捕まえる  
しかないッ



そんなコト  
言ったって

落ち着かないでシヨ  
あんなのがいちや...

ひどいっ!  
ダメエーッ

お願いだから  
彼には手を  
出さないでえー

私は  
何をされても  
かまわないから





カッ  
カッ  
カッ

いやあああ  
っ!!

文宏クウ  
ン



おおっ  
やったか!?



先生——ッ

どこかに  
つかまってえ  
っ!!



!?



バイクだけ  
だぞ?

ガキは  
どうした

なにっ



あれっ













よくもッ

よくも  
よくも  
よくもッ

よくも僕の  
玲奈先生をオ  
オオ——ッ!!

怖がらせたなッ

泣かせ  
たな——ッ

こん  
にやろお  
——ッ!

ギガッ













僕らが山を  
降りたところには  
日はもうすっかり  
暮れていた

バイクは意外と  
軽傷だった

先生もわりと  
明るい表情を  
見せてくれるので……

僕は安心  
してたんだ……けど



えーんじや  
えーんじや  
バイクなんか  
っ

きゃ

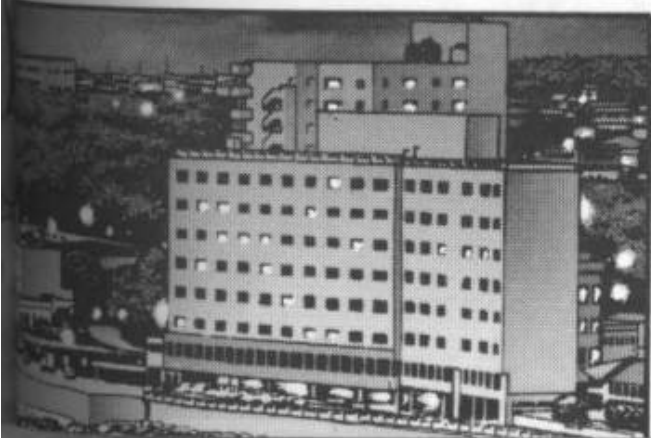
あーっ  
このオ!

海の家のおじさんも  
先生が無事に帰って  
きたことを  
喜んでくれた

無事で  
よかった  
のうっ♡

リキッ  
リキッ  
リキッ

先生に  
触るなっ  
エロジニ!!











先生が汚れてるって  
思うんだったら……

石ケン

僕がキレイに  
洗い流して  
あげるッ！

ええッ！

僕がっ



ちょ……

あう

ちよつと  
文宏くん！  
そーゆー  
問題じゃ  
……

やん！

ダ…ダメ  
だつて…ば

あつ

あつ

ヌル

ヌル

ブルブル

ブルブル

ブルブル



はあっ  
はあっ

洗い流して  
くれるの？

文宏くんが

あっ

あっ

ねえ……

はあっ  
はあっ

く  
に  
く  
に

く  
に

く  
に

キレイな体に  
戻れる……かな  
私……

あっ

あっ

もちろん  
ですとも……

続けていい？

はあ

グ  
ニ  
ラ  
グ  
ニ  
ラ

グ  
ニ  
ラ













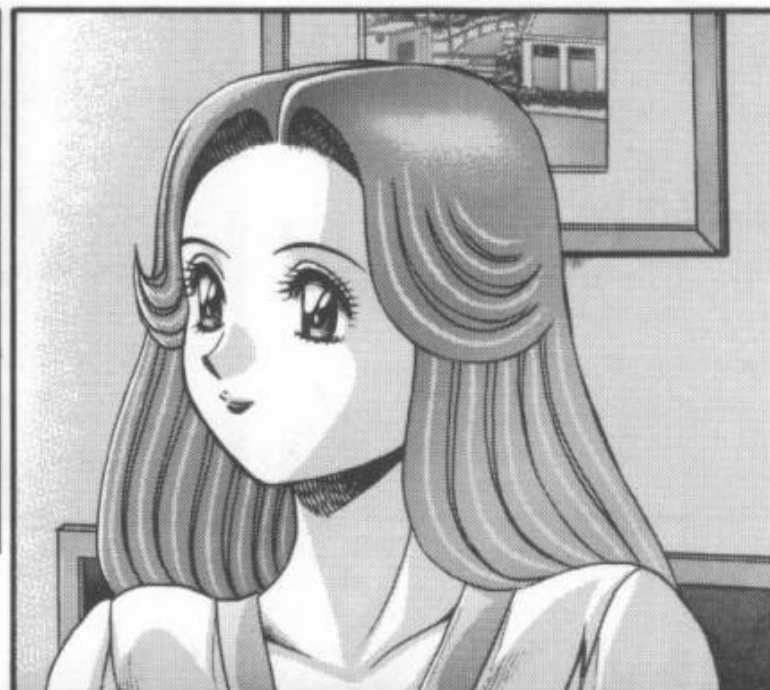
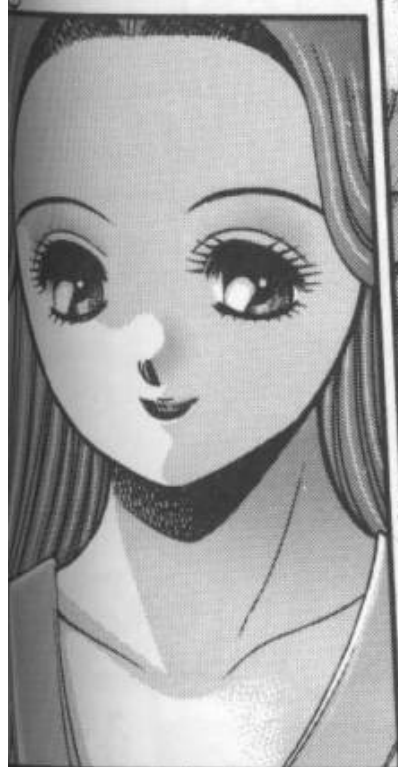














彼…病気で  
死んじゃった—

その人私が  
高校生だった時の  
先生だった

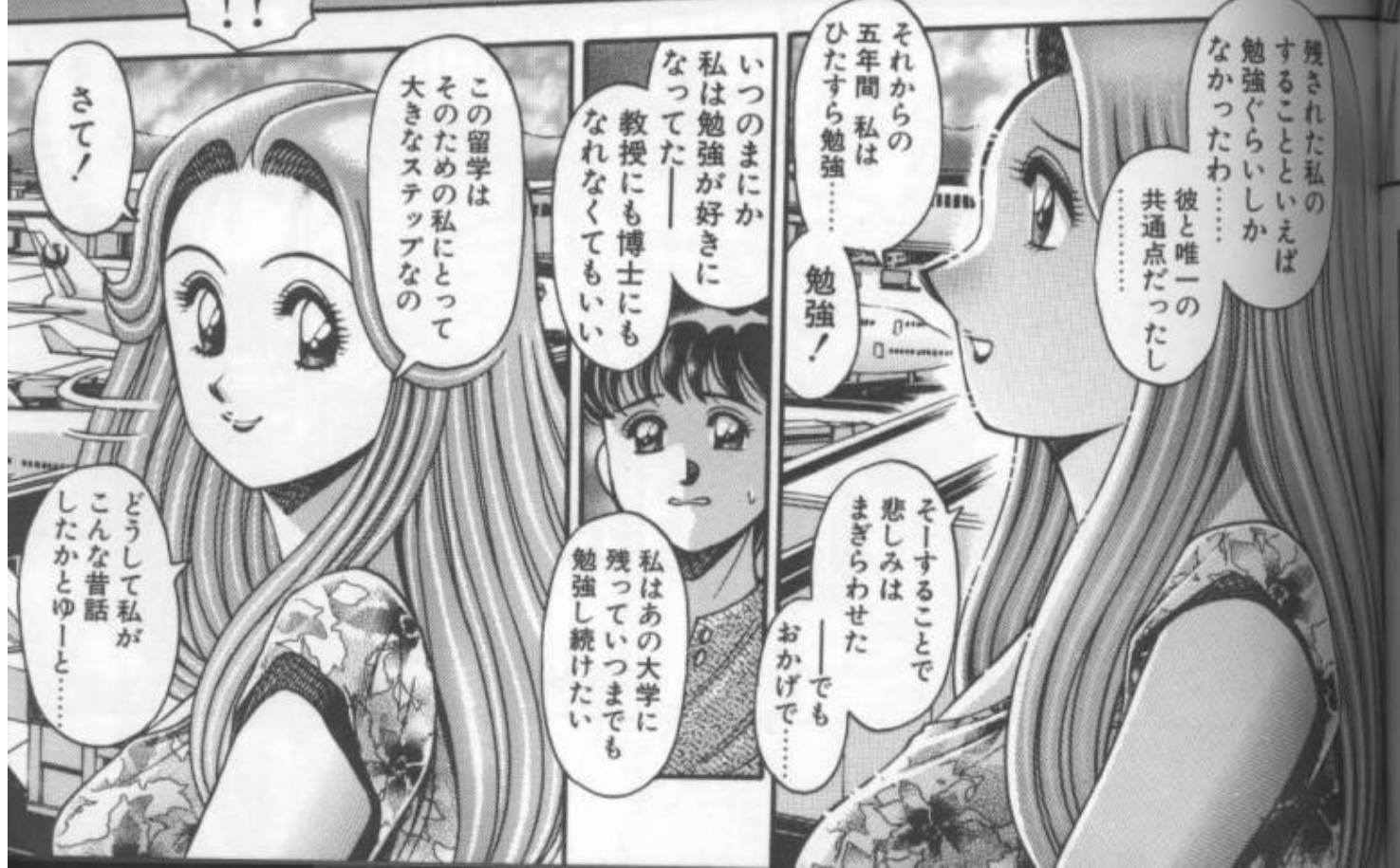
「卒業したら  
結婚しよう」なんて  
言ってたんだけど

え!?



私ね……

昔好きだった  
人がいたの



残された私の  
することといえば  
勉強ぐらいしか  
なかったわ……

彼と唯一の  
共通点だったし  
……

それからの  
五年間 私は  
ひたすら勉強……

勉強!

いつのまにか  
私は勉強が好きに  
なってた——

教授にも博士にも  
なれなくてもいい

私はあの大学に  
残っていつまでも  
勉強し続けたい

この留学は  
そのための私にとって  
大きなステップなの

さて!

どうして私が  
こんな昔話  
したかとゆーと……

そーすることで  
悲しみは  
まぎらわせた

——でも  
おかげで……





『文宏クンの目指す大学は  
とてもいいところですよ』

…と聞いて  
たかったの

私を立ち直らせて  
くれて…勉強も  
好きにしてくれた  
ようにね……

文宏クンも勉強  
がんばってゼヒ  
入学してきてね!

わかりました  
必ず合格して  
みせます……

今までホントに  
ありがとう

玲奈先生……



あ…そろそろ  
行かないと

見送り  
ありがとう  
文宏クン

先生が  
いっちゃう……

体に気をつけて  
ね…文宏クン

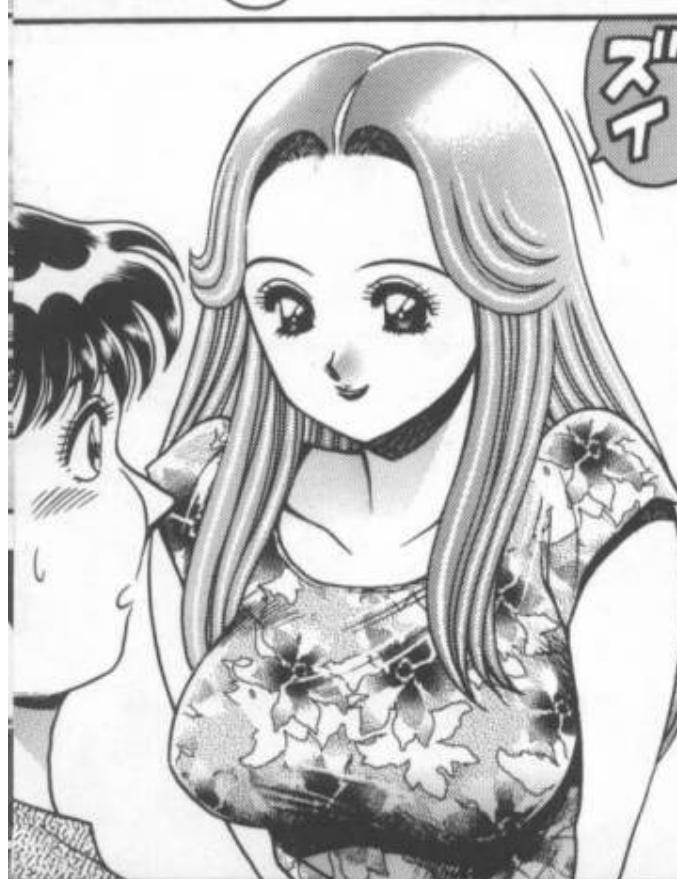
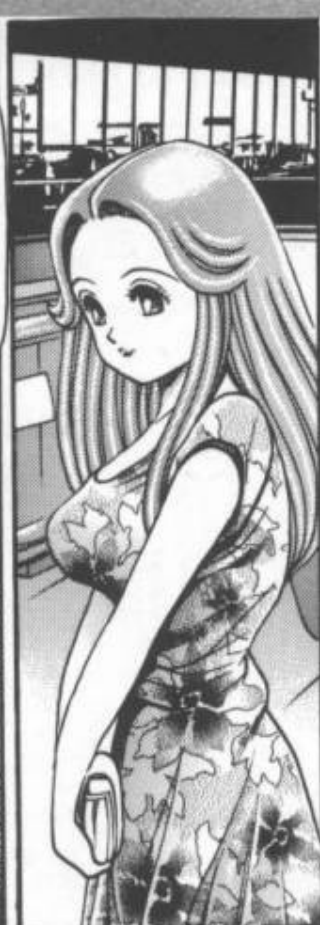
それじゃ……  
行ってきます

あ…そんな  
待って  
待って  
先生!

もう一言だけ……

CITEZIN  
? 北  
Information  
North

え……  
ももう?





私も……私も文宏くんがスキよ……

大スキ!

あ……

あの……そーじゃなくて……

なんとゆうか……

「男」として!

好きなんです……

……?

私もそのつもりで言っただけ……

「女」として

え……

ええっ

アアレもしかして……

愛してるわ文宏くん!

ニギッ

もし二年後……

彼女がいなかったら私を「彼女」にしてねっ

先生……!

せ……

ゴ……ゴメンなさい……

きよ……今日泣かないように……

昨日まで泣きおさめしといたのに……

わかってる……

わかってるわ——優しいね文宏くんは……

そーゆうところも……

スキよ

あああ

向こうで折ってるね

——二年後一緒にの大学に通えることを

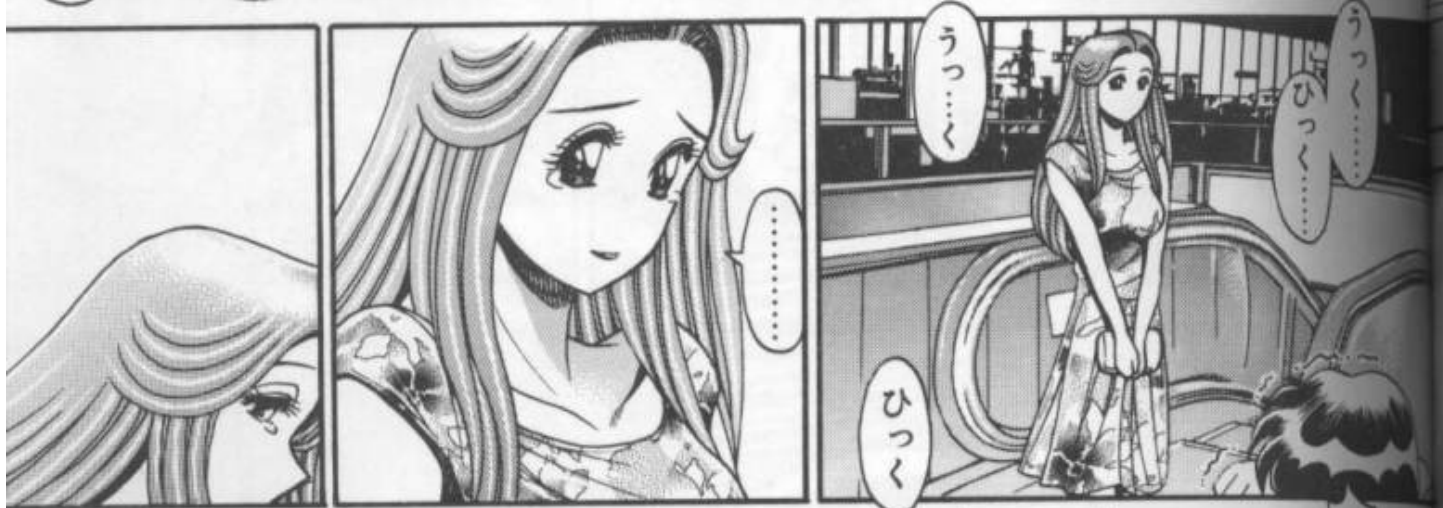
どどしたの文宏くん?

え……

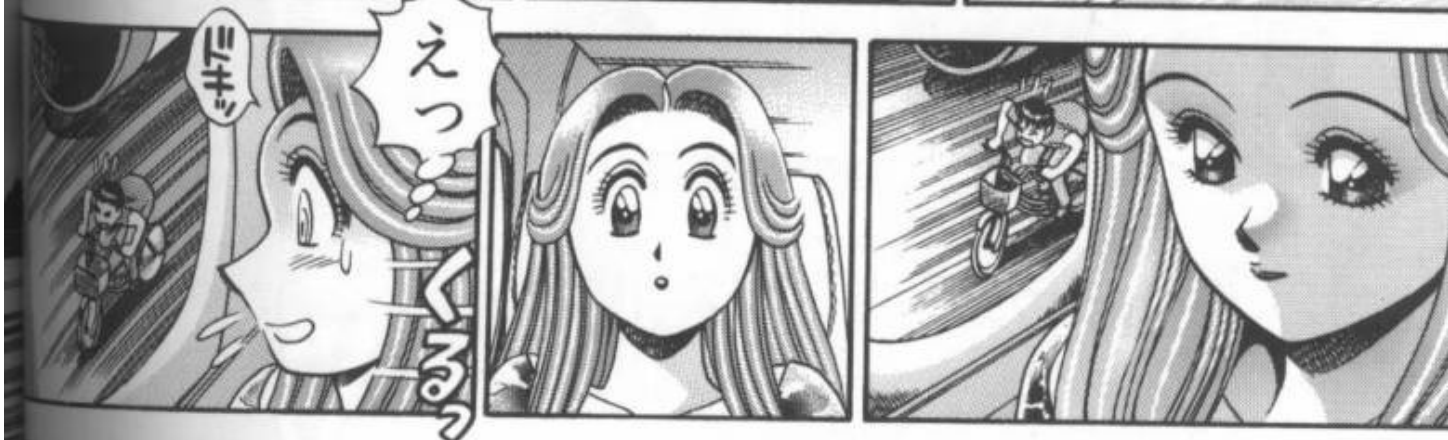
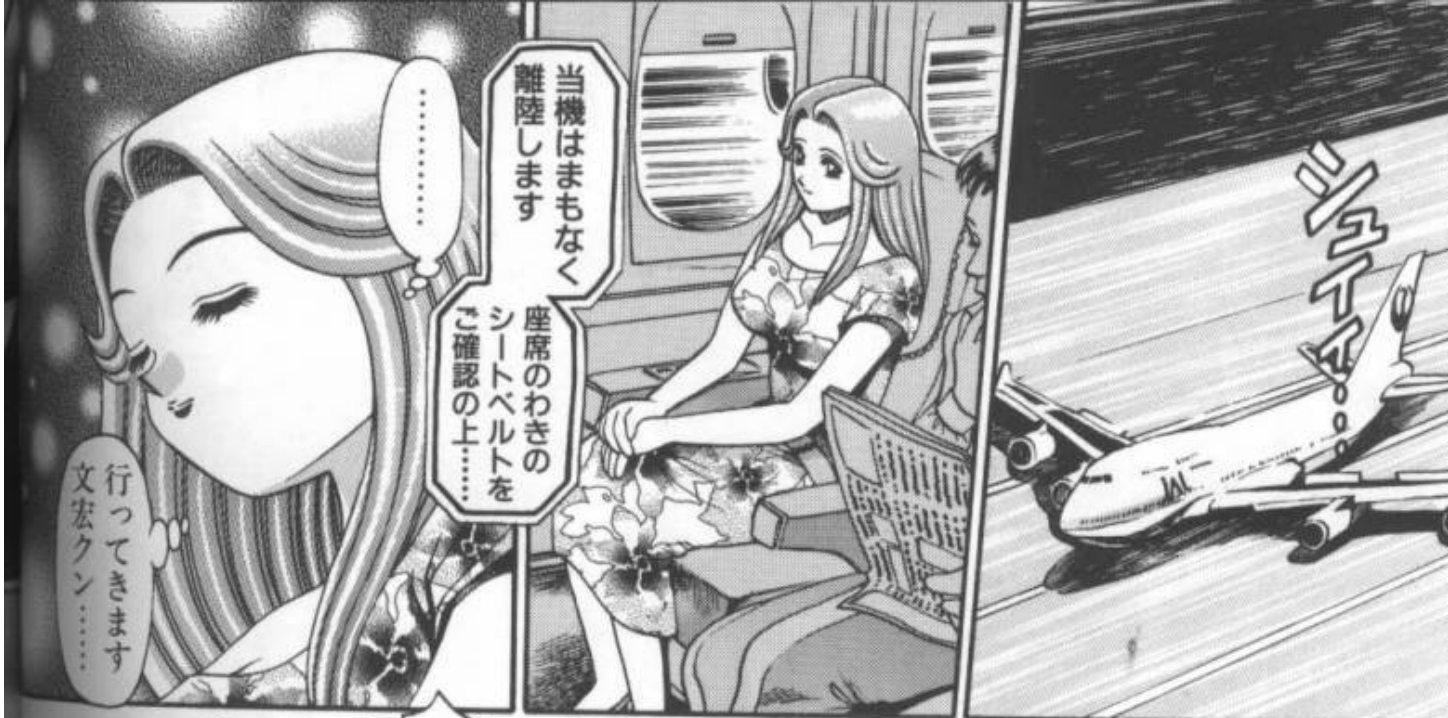
ひっひ

おとといから水……飲んでないのに……

まだ……出てくる……ゴゴメ













文宏くん……あなたは  
気づいてないかもしれないけど  
今のままでも十分  
輝いてるわ……

その元気な笑顔に  
とれだけ  
励まされたことが

短かったけど文宏クンの  
家庭教師ができて  
ホントよかったと  
思ってます……

ありがとう文宏くん  
私も元気にがんばるね  
——行ってきます！

わああつ！  
行っちゃっしやい  
先生——ッ

僕待ってる  
から——ッ

絶対先生と  
同じ大学に  
入るからッ  
がんばる  
から——ッ

——先生

あ……あ  
行っちゃっ  
た……

コリッ  
お前——ッ  
どっから  
入ってきた

やっほ  
ごきげん  
なさい——  
チリン





それからの  
僕はというと――

先生がいなくなった今  
『塾も必要』とも  
思っただが……

あえて  
行かなかった

意外にもキチンと  
毎日勉強していた  
……

先生以外の力で  
受かりたくなかった

勉強している時だけ  
僕はさみしくなかった

オヤ？

先生のいた  
部屋 電気  
ついてる

あ……そっか  
先生の言ってた  
代わりの人か

これで勉強していると  
まるで先生がヨコにいる  
ような連帯感……

カリ  
カリ

カリ

カリ  
カリ

カリ  
カリ

こりやまた  
セクシーなっ

わおっ♡

オニス  
タイム♡

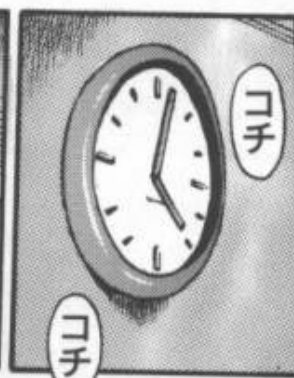
どんな人  
が……

カニ……

!!

カニ……

ピシヤッ





—そして  
またたく間に  
月日はたち……

冬が来て—

受験日が来て—

合格発表の  
日が来た……

合格ッ

合格……  
合格した

先生と同じ  
大学に合格  
したあ——!!

はあっ  
はあっ

はあっ  
はあっ

はあっ  
はあっ

はあっ  
はあっ

キャ——ッ  
やったわねっ  
文宏お——♡

母さん  
信じてた  
わ——ッ

お父さんに  
電話電話ッ

近所の人  
集まるだけ呼んで  
今夜はパーティーよっ!

おめでとお

ええっ  
!?

くるる



うん……



これ…文宏から  
預かった玲奈先生の  
電話番号……

泣き言  
言っちゃいそうって  
今日までかけずに  
ガマンしてたものね

遅くならないうちに  
かけなさい  
きつと待ってるよ

時差も  
あるし



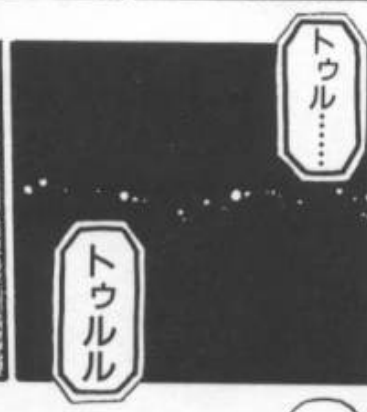
…文宏

わはは



トゥルル

ガチャ



トゥルル……

トゥルル

ドキ  
ドキ  
ドキ



あ……

あのモシモシ  
…山田ですが  
あ……  
英語で  
かな……?

あせ

文宏くん?

文宏くん  
なの?



わはは

ピ

ピ

ピ



どうですか?  
そちらでの  
生活は……

…はあ

やっぱり  
忙しい  
ですね

そうですね  
—  
よね

えっ?  
ははっ

あははは



あ…懐かしい  
先生の声……  
先生の「文宏くん」

久しぶりっ  
文宏くん/  
元気に  
してた?

はっはい  
なんとか……

先生も  
お元気そうで  
よかった



僕合格  
したよ……

せ……  
先生と

先生と同じ  
大学に合格  
できたんだ……

ありがとう  
……

ありがとう  
先生のおかげ  
だよ……

おめでとう  
文宏くん……

……  
ありがとう

ありがとう  
先生……

よ……  
よかったねっ  
えっく

文宏くん  
がんばったものね  
……

ホントに……  
ホントに……  
よかったねっ

文宏くん  
今なんて……ホントに  
!?

……  
えっく

先生!?



お祝い  
しなくちゃね——  
今スグは無理だけど  
夏には一度帰れると  
思うから……

また一緒に  
あの「海」に  
行こうか……

ホ……ホント  
ですか!?

それはいいですね  
楽しみです!

待ってます  
から……



待ってます  
……

待ってます  
から……

先生……



また夏が  
来た——

大学生になつて  
初めての  
夏休み——



今僕は去年  
お世話になつた海の家の  
オジさんのトコで  
バイトさせてもらつてる

忙しくて  
少しでも時間を  
短く感じたかった  
なぜなら……

ホホホ  
夏はいいな

ザ……

ザザ……





予定では  
玲奈先生が  
帰ってくるのは  
八月後半

おおーい

カキ氷  
食うじやろーっ  
一服せんかー？

はーい  
食べまーすっ

いつになるか  
正確な日時は  
連絡待ちなのです  
……

ふひやーっ  
助かったー

冷たー♡

このクソ暑いのに  
よう働くのー  
今時ボーヤみたいなのは  
珍しいわい

もーっ  
ボーヤじゃ  
ないってば！

早くボインの  
おねーさんから  
連絡あると  
いいのうー

バテて  
のびちまう  
前にのー

そのボインで  
言い方も  
なんとかな  
りませんか？  
平気ですよ  
おかげで体力  
ついた感じだし

いらっしやい  
ご注文は？

すっ  
すっ  
すっ

ーそうね  
ヤキソバ  
おいしそう

一つ  
くださいな！  
文宏くん

…あ

予定より  
仕事が早く  
済んだから

来るの早め  
ちやった♡

はいっ  
ただいま……

「文宏くん」  
て……？

…えっ

二週間  
帰ってて  
いいって

お久しぶり  
文宏くん!

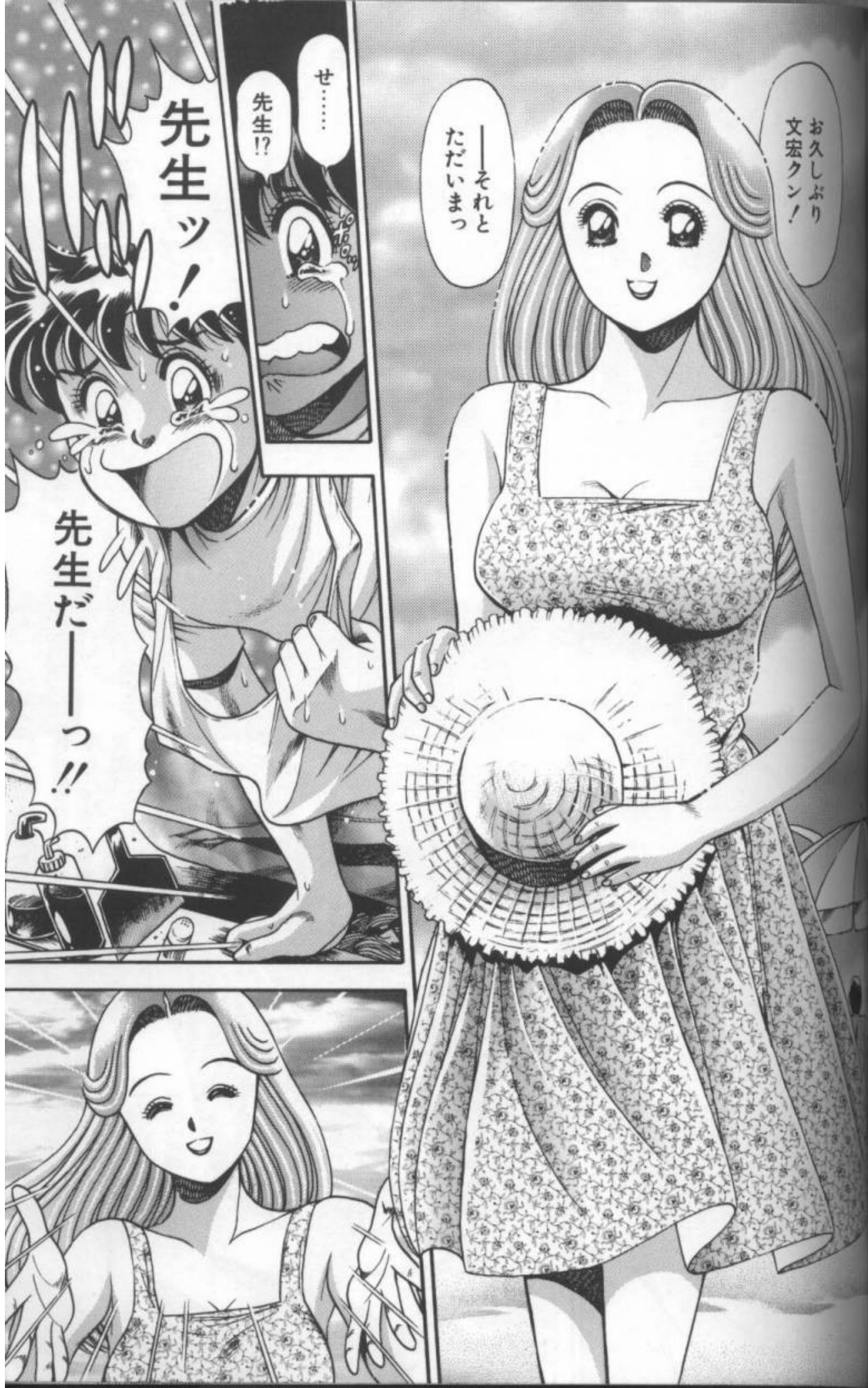
—それと  
ただいまっ

せ……

先生!?

先生ッ!

先生だ——っ!!









あともう一年あるけど待っててくれる？

文宏クン

うん  
もちろん待ちます

先生！

フフ もう文宏クンなら

いつまでも「先生」じゃないでしょ！

えーっ  
先生は先生だよっ

まだいろいろ教えてもらってるし……

きやつ

くるん

あはははっ  
やだあ文宏クン



あはははは

コワイ  
コワイよーっ

『人を好きになるとゆーコトを僕に初めて教えてくれた女性——』

先生の笑顔を見るためならいつもより多くがんばれるとゆーコトも……

これからもきつと先生から教えてもらうコトはたくさんあるだろう——

みんなに見てもらいたいこの女性……この女性が……僕の大好きな……僕の……



僕の……  
僕だけの……

玲奈先生！

©1997 CHATARD

END



どうも、ちゃたろーです。

今回のこの『ビキニの玲奈先生』いかがでした？

僕にとっては『あんずちゃん』に引き続き、愛すべきキャラなのです。

最初はちょっと『気の強そうな先生を描こうかな』って始めたんですが、どうも描きづらくて…やっぱり優しい先生の方がいいな—なんて、2話目あたりから変えたんです。そしたら割とイイ感じで動いてくれて、結構この『玲奈先生』は楽しく描けました。文宏クンもちょっと自分ほくて…自己満足です♥

タイトルの由来は、文宏クンが一番印象に残ってる玲奈先生ってコトで決めました。女のコのビキニ姿はやっぱりいいですしねー。(胸ポロしそうで……)

スケベなちゃたろーより